



ふれあい昼食会



高齢者カジュアルダンス講座



雪かきボランティア

創立60周年 記念誌



地域サロン

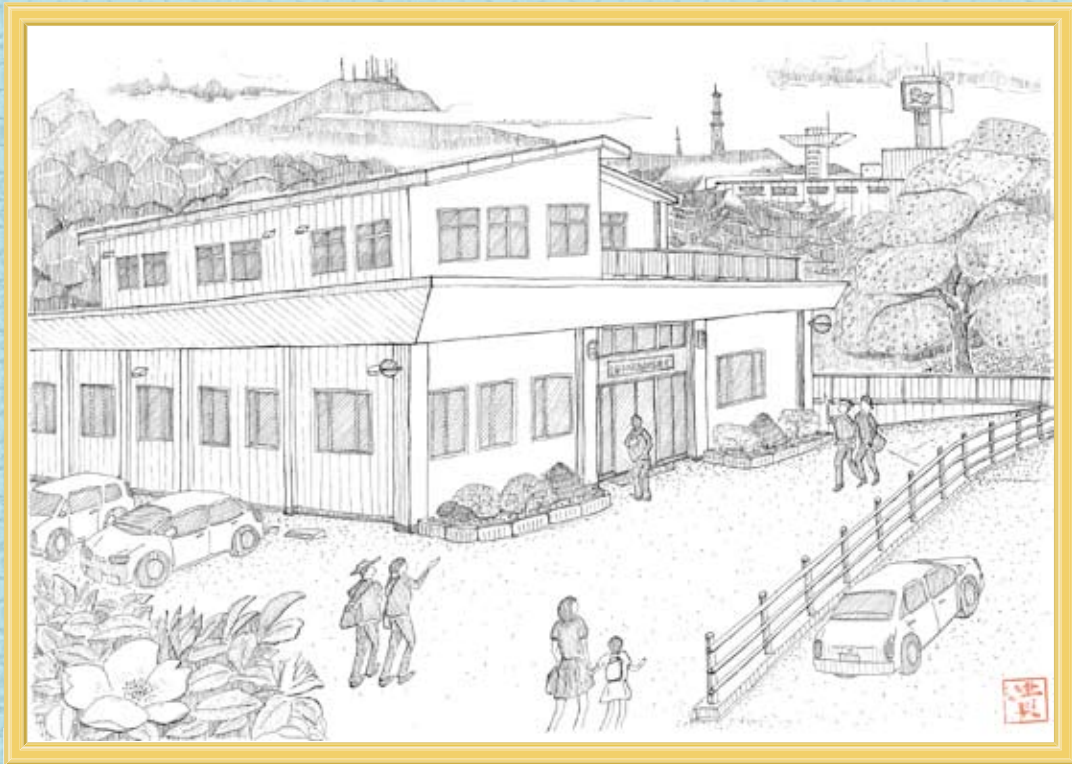


高齢者疑似体験



日赤炊出し訓練





今野 貴三男 作

室蘭市いきいき明るい福祉都市宣言

わたくしたちは、心身ともに健康でやすらぎのある生活をおくれるまちが願いです。

市民一人ひとは、すすんで自らの健康を保ち、明るくうるおいのある家庭をつくり、互いに尊重し思いやりのある心をもち積極的に社会参加をし、ふれあいとあたたかい地域社会をめざして、だれもが安心して暮らせる生きがいのあるまちづくりにつとめます。

ここに、室蘭市を「いきいき明るい福祉都市」とすることを宣言します。

平成6年3月31日 室蘭市制定

社会福祉法人

室蘭市社会福祉協議会創立60周年記念誌 目次

挨拶・祝辞	室蘭社協創立60周年を迎えるに当たって 社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会 会長 大久保 昇	5
	さらなる活躍を祈念して 室蘭市長 青山 剛	6
	創立60周年を祝して 室蘭市議会議員 議長 佐藤 潤	7
	社協創立60周年を祝して 社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 会長 三宅 浩次	8
	記念誌発刊を祝して 社会福祉法人 北海道共同募金会 会長 中井 千尋	9
	創立60周年を祝って 室蘭市共同募金委員会 会長 加納 正和	10
	60年の歩み	社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会 沿革
歴代役員・事務局	歴代会長	37
	歴代役員	38
	事務局	53
	組織図	56
歴代表彰者	室蘭市社会福祉大会歴代表彰者	59
	地域福祉実践計画	68
	定 款	69
	編集後記	72

挨拶・祝辞

- 挨拶
- 祝辞



ふれあい昼食会



室蘭社協創立60周年を 迎えるに当たって

社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会
会長 大久保 昇

室蘭市社会福祉協議会は、今日まで多くの市民の皆様をはじめ、福祉団体や関係機関に支えられ創立60周年を迎えることができました。当社協が地域福祉を推進する中核団体として、今日まで充実、発展してこられたのも、社協活動に対する深いご理解と長年にわたって財政支援を賜っております室蘭市をはじめ、社協会員としてご賛同を頂いております町会加入の各世帯・個人・団体・企業の皆様、そして室蘭市共同募金委員会や町会及び各福祉団体からのご支援・ご協力の賜物と心から感謝とお礼を申し上げます。

当社協は、昭和28年10月に厚生大臣の社会福祉法人として設立認可を得た後、同年12月10日付けで登記をいたしました。以来、地域福祉の充実に向けて変遷を重ね60周年を迎えたのであります。初期20年間の活動は、生活困窮者に対する貸付として生活更生・母子金庫・医療費・福祉資金貸付を行なっておりました。少しずつ世の中が落ち着いてきた段階で、時代のニーズに応じて結婚相談所・愛情銀行・高齢者仕事相談・心配ごと相談・公益質店・敬老荘等の運営を行ないました。中期20年の活動は、地域を12ブロックに分けて地区社協の組織により、きめ細かい福祉の実践を行うようにしました。また、昭和51年社会福祉法人室蘭福祉事業協会が発足したことにより、民間で云う収益事業は廃止し、地域福祉の推進役としての機能強化を図りました。

その結果、ふれあい昼食会や愛の訪問運動及び声かけ運動、車椅子貸し出しや、災害見舞金事業、ボランティア団体助成などを行いました。平成4年には市からホームヘルパー事業を受託し、平成18年まで介護事業者の増加に伴い廃止致しました。後期20年としては、地域福祉の事業の拡大を図る為の財源の確保について市民の皆様にご協力をいただき、1世帯年間100円の社協会費の改定を平成16年度にお願いしました。

また、ボランティアスクール・オジヤマコール・生き生きサロン事業などを実施しました。平成22年には、第4期の地域福祉実践計画を策定し新たな地域の問題点を探り、解決に向けて職員一同挑戦を続けているところであります。

その中には、買い物応援・雪かきレンジャー事業・携帯型見守りセンサー貸し出し・傾聴ボランティア・日常生活自立支援等を実行に移しました。今後も成年後見センターの設立準備や助けられ上手事業や孤独死防止機器開発など、超高齢社会で一人暮らしの世帯の増加という新たな時代の変化に対応した福祉事業を実施することにより、室蘭に住んで良かったという街づくりに寄与したいと60年の節目でお誓い申し上げます。



さらなる活躍を祈念して

室蘭市長 青山 剛

室蘭市社会福祉協議会が創立60周年を迎えられますことを心からお祝い申し上げます。昭和28年に設立されて以来、長年にわたって地域福祉向上のためにご尽力をされてこられました歴代の会長をはじめ、関係各位の皆様には、あらためまして敬意と感謝の意を表します。

さて、少子高齢化が他に類を見ない速さで進展し、これを背景に個人の意識やライフスタイルが多様化・複雑化していく中で、社会福祉を取り巻く環境も大きく変化してきております。このような変化に対応すべく、室蘭市社会福祉協議会が平成23年度に策定されました第4期地域福祉実践計画では、「ともに支えあう、安心・安全・福祉のまちづくり」を基本理念に掲げ、様々な施策を計画的に推進されております。

本年は、このうち同計画の重点推進項目である「もっと助けられ上手に」の施策として、高齢者を見守る「青い旗運動」「誕生日ハガキ活動」の両事業を開始されたところです。

さらに、平成26年1月からは、室蘭市社会福祉協議会を中心とした、介護支援ボランティア事業がスタートし、同じく平成26年には成年後見センターが開設されることとなっております。単身高齢者が増加している中で、地域における見守りの機能の確保と、孤立化の解消が大きな課題となっておりますが、これらの事業が課題解決に役立つよう、本市も連携してまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様方におかれましては、60周年を契機といたしまして、さらに社会福祉の向上と社会参加の推進を目指し、一層のご活躍を期待いたしております。

結びに、室蘭市社会福祉協議会のますますのご発展と皆様方のご健勝を心からご祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



創立60周年を祝して

室蘭市議会議員
議長 佐藤 潤

室蘭市社会福祉協議会が創立60周年を迎えられましたことに対しまして、室蘭市議会を代表いたしまして、心からお祝い申し上げます。

室蘭市社会福祉協議会は、住民と福祉行政とのパイプ役として、昭和27年3月に任意団体として発足されたのであります。

顧みますと、発足当初は、室蘭市社会福祉事務所に事務所を置き、その後市役所の増築や移転先の建物の事情等により移転を繰り返されましたが、平成14年4月に現在の市保健福祉分庁舎内へ落ち着いたものであります。

さて、我が国の社会福祉は、今日まで行政や社会福祉協議会を筆頭とした福祉関係者のご尽力により、めざましい進展を遂げてまいりました。

福祉とは、すべての人が常に健康で文化的な生活を営む権利を、国や自治体はもとより社会全体が保障する制度であり、そしてそれは、豊かな社会づくりの基礎であるといえると存じております。今日の社会経済情勢は著しく変動し、財政再建を骨子とする行財政改革が進展する中で、人生80年時代という長寿社会に対応する新しい社会保障及び社会福祉制度の確立に向け、現行の諸制度を総合的に見直し、施策の整備充実を図って参らなければならないと存じております。

こうした中で、社会福祉協議会におかれましては、地域に根付いた社会福祉活動やその体制づくり、共同募金等々の管理運営など最も生活に密着した、しかも複雑な事項に日々取り組んでいただいているところであり、皆さまのご労苦をしのび、心から重ねて感謝の意を表すところでもありますとともに、今後とも市民福祉の充実、向上のため、変わらぬご協力をお願いするところでもあります。

結びに、このたび創立60周年を一節として、室蘭市社会福祉協議会が今後ますますご発展されますようご期待申し上げますとともに、関係各位のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、お祝いのことばとさせていただきます。



社協創立60周年を祝して

社会福祉法人 北海道社会福祉協議会
会長 三宅浩次

室蘭市社会福祉協議会が創立60周年という記念すべき年を迎えられ、ここに記念誌を発刊され、その歩みを振り返り、未来への発展に繋ぐ糧とされますことは、誠に意義深いものであり、心からお祝い申し上げます。

併せて、創立以来、室蘭市の社会福祉の発展と充実のために、献身的な御努力をされました歴代会長をはじめ役員の方々並びに関係各位の御苦勞に対しまして、深く敬意を表すると共に心から感謝を申し上げます。

これまでの60年を振り返りますと、社会福祉を取り巻く情勢は大きく変化し、まさに激動の時代といえます。

室蘭市社会福祉協議会におかれましては、地域住民の心の拠り所となり、地域福祉実践計画の推進を基盤としながら、地域における助け合い活動の推進をはじめ、ボランティア活動事業など地域福祉の充実に積極的に取り組むとともに、常に地域福祉の原動力として重要な役割を担われてこられました。

このように、貴会が大きな成果を上げ、市民はもとより行政からも大きな信頼を得てきたことは、市民のニーズを的確に把握し、きめ細やかな事業を展開してきたことへの評価であります。

今後も、時代の流れを的確に読み取り、市民のニーズに応える社会福祉協議会であり続けることを期待しております。

今日、少子高齢社会の中で日本経済の長期低迷等は、福祉、医療、雇用、環境等の面にさまざまな影響を与え、これまでの社会保障システムは大きく変化いたしました。

特に、国民生活では「セーフティネット」機能の拡充が急務となっており、さらには、多様な価値観や地域社会の脆弱化等を背景として、生活の豊かさだけでなく心の豊かさを享受できる「安心・安全な福祉のまちづくり」の実現が求められるようになり、ますます小地域における地域福祉活動の推進が重要となってきております。

北海道社会福祉協議会といたしましても、福祉サービスを必要とされる方々を支援しながら、市町村社協と一体となった活動を推進しているところであり、これからも地域福祉の向上に全力を傾けて参りたいと考えております。

室蘭市社会福祉協議会におかれましても、この記念すべき年を契機に、これまでに培われてきた豊かな知識や経験を活かし、一層御発展されますことを御期待申し上げますとともに、会員各位の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



記念誌発刊を祝して

社会福祉法人 北海道共同募金会
会長 中井千尋

室蘭市社会福祉協議会創立60周年という記念すべき節目に、その永きにわたる足跡をたどり未来への礎とすべく「記念誌」を発刊されますことは、誠に意義深いことであり心からお祝い申し上げます。

貴会は、昭和28年に室蘭の地に産声をあげ、地域住民主体の社会福祉協議会を目指し、“ふれあうこころのかけ橋”を掲げて地域の支えあいを進め、役職員・地域住民が一体となって現在の社会福祉協議会を築いてこられました。

これまで民間福祉団体として、公の福祉施策では対応が困難な市民を対象に、各種の福祉サービスを実施してこられましたが、今後は、地域福祉実践計画の着実な実行などにより、さらに踏み込んだ福祉サービスの展開を目指し、市民の福祉の充実にますます貢献していかれることでしょう。

また、共同募金運動にも熱心に取り組み、運動を通じて「たすけあう心」の大切さを広く市民に啓発し、寄せられた大切な寄付金を幅広く地域の福祉事業に活かし、室蘭市の福祉推進に大きな成果を上げてこられました。あらためまして、関係各位の熱意とご協力に、感謝と敬意を表する次第でございます。

社会福祉協議会は、地域社会において住民の自主的な福祉活動の中核となり、地域で生起する保健福祉をはじめとする諸課題を解決し、住民が安心して安全に暮らすことができるよう、地域の人的、物的社会資源の仲介役であり、その使命は極めて重要であります。社会福祉協議会が取り組まれる様々な事業をその財源面から支援している共同募金会と併せ、これから更なる発展が期待されているところでございます。

お互いの心をおもいやり支えあうきもちである「相互扶助の精神」は福祉の原点といえ、今も昔も色褪せることなく、むしろこれからの福祉コミュニティの形成に重要な概念であります。多くの市民とともに、地域福祉の推進を担う車の両輪として、室蘭市社会福祉協議会並びに共同募金会の活動が今後ますます発展されますことを心から祈念いたしまして記念誌発行によせてのお祝いの言葉といたします。



創立60周年を祝って

室蘭市共同募金委員会
会長 加納 正和

このたび、室蘭市社会福祉協議会創立60周年の記念すべき年を迎えられ、心からお祝い申し上げます。

ここに、輝かしい歩みの足跡をたどり、記念誌として発刊されることは、誠に意義深く、ご同慶に耐えません。

貴協議会は、昭和28年12月に社会福祉法人として創立以来、戦後におけるわが国の社会福祉活動の民主的発展のため、地域福祉の中心的役割を担ってこられました。

この間、幾多の困難を乗り越え、地域福祉の向上のため尽力された歴代の会長をはじめ、スタッフの皆様に心から敬意を表するとともに、深く感謝申し上げる次第であります。

さて、少子高齢社会が急速に進行するこんにち、福祉課題の多様化などにより、社会福祉を取り巻く環境は、極めて厳しい状況におかれておりますが、この環境変化に迅速に対応することが強く求められております。

したがって、これらの課題を克服するには、社会福祉団体をはじめ、地域の町内会や民生委員並びに民間事業者などが連携し一体となって取り組まなければならないものと思っております。

その意味におきまして、地域福祉の中心的役割を担っている貴協議会が、今後ますます充実発展されますことをご祈念申し上げますとともに、関係各位のご健勝をお祈り申し上げ、お祝いのことばといたします。

社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会
創立60周年記念誌

60年の歩み

■ 沿革史

社会的弱者に福祉の手



昭和27年3月4日の紙面

戦後50年室蘭の歩み

〈教育・福祉編〉

■一20

「足て」地域住民を救った民生委員

今日の福祉行政は児童福祉法、身体障害者福祉法、精神障害者福祉法、生活保護法、老人福祉法、母子福祉法のいわゆる福祉六法が中心をなしている。中でも災害や引き揚げ者、離職者生活保護法は戦後、戦争被りなどを急増し、従来の救護



発足初の社会福祉協議会現建設協賛ビル付近

制度は撤廃しきれなかつたため、昭和二十一年に制定された二十五年に改定。同時に、保護を要とする世帯と行政の関をとり、民生委員制度が生まれ、従前の方面委員から名を改めた民生委員は、混雑する経済社会情勢の中で、経済的弱者を救済し、地域での福祉活動に大きく、会費、事業主、主婦ら

独自の室蘭方式で

二十五年来に児童、身体障害者、精神障害者福祉法が出そろい、これらに基づき社会福祉事業の公正かつ適正に行われることを目的に、二十一年には社会福祉法が施行された。市では従来の社会課を廃止し、室蘭市社会福祉事務所が開設。翌年には民生委員活動の拠点であり、行政と地域住民のハイブ役を果たす室蘭市社会福祉協議会が発足した。当時、今の建設協賛ビル付近(中央町)にあり、歳末助け合い運動をはじめ各種募金活動、援護を必要とする母子家庭、老人世帯へ福祉の手を差し伸べていった。

■地域ネットワーク
社協初代会長は手賀金川、副会長は藤田三郎、森川明(いずれも故)。森川は三十二年から平成三年まで会長を務めた。昭和五十八年から森川会長を補佐してきた対馬唯雄(67)知利別町一・二五・六、現社協相談員は、あの方には常に「法の対象にならない弱者に目を向けてあげよう」と説き、地域ネットワークの大切さを早くから教えていたと功績を振り返る。森川は四十七年、市内を十三地区に分けて民生委員、保護司、ボランティアを中心とする「地区社協」の発足を進め、ゴールドプランによる小地域ネットワークの先駆けとなった。地区社協の中に「福祉委員」を設けたのも室蘭独自のやり方で、森川の提案だった。地

室蘭民報

室蘭民報社
室蘭市本町1-3-16
TEL0143-225121
FAX0143-241337
©室蘭民報社1995

おかげさまで
創刊50周年

- 東京支社 東京都千代田区 内神田3-19-4 T(5256)0643
- 大阪支社 大阪市北区梅田 2-5-8 千代田ビル T(341)6342
- 札幌支社 札幌市中央区大通西2-35 旭ビル T(011)2753
- 東部支社 苫小牧市水広町 3-5-9 T(033)313
- 中部支社 登別市中央町 1 T(63)4530
- 西部支社 伊達市元町 71 T(022)2103
- 日高支社 静内町古川町 2 8-15 T(272)287
- 釧路支社 室蘭市中央町 1 T(157)941130
- 白老支社 白老町大町 2-2 T(247)822484

道央Jラインを代表する総合誌

月刊ほかに

室蘭市本町一丁目三番十六号室蘭民報ビル2F
TEL23330025

社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会 沿革

前期：昭和28年～昭和48年

● かつては、保育所2カ所と公益質屋を運営。 4回の事務所移転。

室蘭市社会福祉協議会は、昭和26年6月1日施行の社会福祉事業法（現：社会福祉法）に基づき、また、住民と福祉行政のパイプ役として昭和27年3月2日に設立総会を開いて、幸町118番地室蘭市社会福祉事務所内（現：室蘭市役所の新館である福祉事務所の棟の位置）に事務所を置く、任意団体として発足しました。

初代の会長には、輪西町の宇賀金男氏が就任。

翌28年の10月27日には厚生大臣の社会福祉法人としての設立認可を得た後、同年12月10日付けで社会福祉法人としての登記をし、今年、社会福祉法人として創立60周年を迎えました。

昭和27年3月2日	創立総会の議決により本会が発足
昭和27年12月27日	輪西町（現・みゆき町）に双葉保育所開設（保育児童約60名）
昭和28年4月1日	母子金庫事業を北海道社会福祉協議会から受託
昭和28年7月12日	知利別町（現・天神町の総合福祉センターの底地）に開荘した（定員40名）敬老荘の運営を市から受託
昭和28年10月27日	社会福祉法人として認可（社会福祉事業法第29条）（厚生省北社第261号）
昭和28年12月10日	室蘭市幸町118番地（現：1番2号 市役所）室蘭市社会福祉事務所内に社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会として法人登記
昭和29年4月1日	奉仕部会・地域福祉部会・施設部会設置
昭和29年4月1日	敬老荘が市の直営となる
昭和29年8月2日	第4回北海道社会福祉大会開催（～4日）（道・道社協と共催常盤小・栄高校・労働会館）
昭和30年4月1日	世帯更生資金貸し付け事業を北海道社会福祉協議会から受託



昭和31年7月 創刊号



昭和36年6月 第2号

室蘭社協60年の歩み

昭和30年4月1日
 昭和30年7月1日
 昭和31年5月5日
 昭和31年7月20日
 昭和32年2月

双葉保育所が児童福祉法に基づく保育施設として認可（収容定員39名）
 双葉保育所を一部増改築し、収容定員を50名に
 市内の優良児7名を表彰
 機関紙「室蘭社協」創刊
 愛のランドセル運動実施



熊谷市長の氏名記入作業
 (昭和34年4月)

愛のランドセル運動



昭和32年7月
 昭和34年6月23日

生活相談業務開始
 第1回室蘭市社会福祉
 大会開催 46名受賞
 (市と共催 社会会館)

※社会会館：現在の
 福祉事務所（消防本部
 が建つ前の建物）

昭和34年9月21日

台風14号被災者たすけ
 あい運動に参加（～10
 月20日）

昭和34年9月29日

民生児童委員研修会開催（社会会館）

昭和34年9月30日

台風15号（伊勢湾台風）被災者たすけあい運動に参加（～11月24日）
 14号・15号（現金301,675円を道共募へ送金 衣類その他655梱被災地へ
 送る）

昭和34年10月

医療費貸付資金貸付制度開始



第1回室蘭市社会福祉大会

昭和34年12月4日

役員改選

昭和35年2月26日

新任民生委員研修会開催（道社協と共催）

昭和35年5月25日

チリ地震津波被災者たすけあい運動に参加（～6月15日）

（現金452,270円を道共募へ送金衣類その他72梱浜中村長宛送付）

昭和35年7月6日

第2回室蘭市社会福祉大会開催

7名受賞（社会会館）

昭和36年4月1日

福祉資金制度創設（輪西町商店会からの寄附による10万円を基に）

昭和36年6月1日

「室蘭社協」第2号発行

昭和36年6月28日

第3回室蘭市社会福祉大会開催

6名受賞（社会会館）

昭和36年7月

事務所を常盤町46番地の旧：市立常盤保育所（前：私設の双葉幼稚園）に移転 登記上は、39年6月20日

※現：中央町2丁目8番21号

共成土木(株)



昭和36年12月 第4号

昭和37年4月1日

盲人ホームの経営を室蘭市から受託

昭和37年4月1日

心配ごと相談所開設 火曜日 10時～15時 相談員5名

昭和37年11月14日

第4回室蘭市社会福祉大会開催 28名受賞（労働会館）



昭和37年9月 第7号



昭和37年12月 第8号

昭和38年4月1日

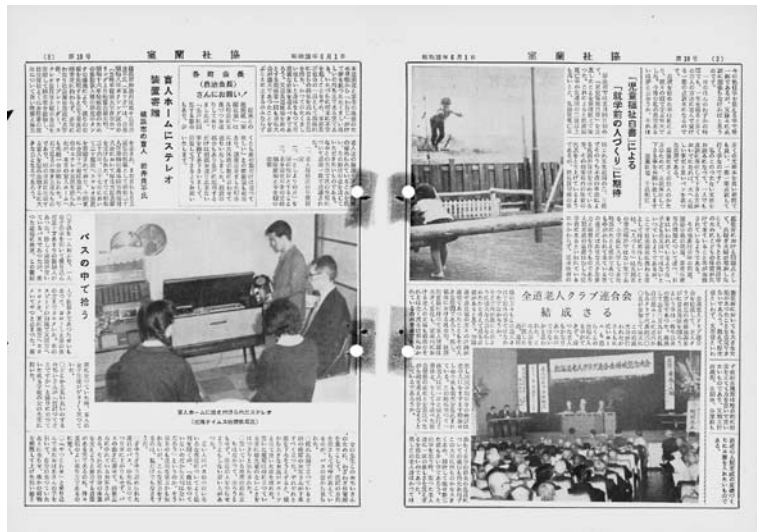
ボランティアセンター開設

昭和38年7月17日

第5回室蘭市社会福祉大会開催 14名受賞（労働会館）

昭和38年8月1日

北海道社会福祉大会（～3日）において、地区社協の優良地区として表彰を受ける（苫小牧市）



昭和38年6月 第10号

昭和38年 9月16日
 昭和39年 4月 1日
 昭和39年 6月20日
 昭和39年 7月27日
 昭和39年 8月 1日
 昭和39年 9月 1日

愛情銀行開設
 ふじ保育所を常盤町46番地に開設（旧：市立常盤保育所を使用）
 ※現：中央町2丁目8番21号、共成土木(株)
 事務所をふじ保育所2階に移転
 第6回室蘭市社会福祉大会開催 20名受賞（市民会館）
 世帯更生資金調査委員会規程制定
 機関紙「室蘭社協」を「室蘭福祉だより」に改め、第14号を発行
 3,500部



昭和39年3月 第12号



昭和39年6月 第13号

昭和40年 4月
 昭和40年 9月
 昭和40年10月20日

宇賀福祉基金創設
 古切手運動開始
 第7回室蘭市社会福祉大会開催 14名受賞（労働会館）



昭和40年3月 第16号



昭和40年6月 第17号

昭和41年10月7日
 昭和42年4月24日
 昭和42年8月23日
 昭和42年10月23日

第8回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 5名受賞 (労働会館)
 幸町6番20号 (文化センター2階) に事務所移転
 登記上は、昭和43年10月24日
 第17回北海道社会福祉大会開催 (~24日) (文化センター)
 第9回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 8団体・個人受賞
 (文化センター)



昭和42年6月 第24号



昭和42年9月 第25号

昭和43年3月31日
 昭和43年4月1日
 昭和43年4月1日
 昭和43年9月13日

ふじ保育所閉所
 公益質屋を室蘭市から移管
 結婚相談所開設 毎月5・20日 10時~15時 相談員2名
 老人福祉慰安大会開催 (現在の高齢者演芸大会の第1回目)
 (文化センター)

室蘭社協60年の歩み

昭和43年10月25日

第10回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 9団体・個人受賞
(労働会館)

昭和44年3月3日

室蘭公益質屋運営委員会設置

昭和44年3月31日

道社協から受託の母子金庫を廃止。
4月からは、北海道母子連合会で取り扱う

昭和44年4月1日

双葉保育所を大沢町に移転新築
定員 60人

昭和44年6月1日

高齢者仕事相談所開設

昭和44年10月28日

第11回室蘭市社会福祉研究大会開催
会長表彰 11団体・個人受賞
(労働会館)



昭和43年6月 第27号

昭和45年4月1日

部会を 3 → 5 に拡大
総務部会・地域部会・奉仕部会・福祉部会・施設部会

昭和45年4月1日

結婚相談所相談員増員 2名→4名

昭和45年8月12日

第12回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 12団体・個人受賞

昭和45年12月6日

第6回歳末助けあい市民演芸大会を室蘭市から移管し、開催



昭和46年1月 第36号



昭和46年2月

「愛のランドセル運動」を「愛の入学プレゼント運動」に改称

昭和46年7月30日

第13回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 11団体・個人受賞
(文化センター)

昭和46年8月25日

会員会費制開始 第1号会員の町会は、1町会 1,000円以上

昭和47年4月1日

老人福祉対策特別委員会設置

昭和47年4月1日

地区福祉協議会設置規程施行 (13地区)

昭和47年 4月 1日

高齢者仕事相談所へ道費と市費の助成が付く

昭和47年 7月 1日

心配ごと相談所相談日変更

火→月・火・木・金 相談員5→4名

昭和47年 7月 1日

結婚相談所相談日変更 毎週 水曜日

昭和47年 7月 7日

第14回室蘭市社会福祉研究大会開催

(社協創立20周年記念)

会長表彰 6人受賞、20周年特別表彰

24団体・個人(文化センター)

昭和47年12月 7日

「高齢者仕事相談所」が「高齢者無料職業紹介所」として労働省から許可(労働省収職第2069号)



昭和46年12月 第39号



昭和47年10月 第42号



昭和48年2月 第44号

昭和48年 4月 1日

愛の訪問運動及び声かけ運動開始

昭和48年 4月16日

心配ごと相談所相談日変更 月・木

昭和48年 4月18日

結婚相談所相談日変更

第1・第3 水曜日

昭和48年 7月

宇賀福祉基金を宇賀・川口福祉基金に改称

昭和48年 7月24日

第15回室蘭市社会福祉研究大会開催

会長表彰 24団体・個人が受賞

(文化センター)

昭和48年 9月

居宅ねたきり老人見舞金事業開始

昭和48年10月11日

福祉バス「福寿号」の運行を室蘭市から受託

昭和48年10月12日

老人生きがい対策事業運営委員会発足



昭和48年12月 第48号

中期：昭和49年～平成4年

● 大きな変革期 会費制の導入、事業所系は他法人に移管

● 双葉保育所は福祉事業協会へ、 公益質屋は廃止

この間は、何と言っても社協の充実強化ということで、昭和46年の会員会費制の開始です。第1号会員である町会にも協力をいただき、1町会千円以上といたしました。

会員加入運動は、翌年から順次設置された地区福祉協議会制度の実現と並行し実施され、市民の協力が期待されました。

また、昭和51年には、室蘭市の主導で「社会福祉法人 室蘭福祉事業協会」が設立され、これを機に大沢町に移転した「双葉保育所」は同会に移管し、公益質屋の廃止を決定いたしました。

つまり、民間でいう収益事業を廃止し、まさに地域福祉の推進役としての社協を目指すこととなり、この期間は60年の歩みの中で、大きな変革期となりました。

昭和49年7月24日

第16回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 39団体・個人受賞
(文化センター)

昭和50年8月28日

第17回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 35団体・個人受賞
(文化センター)



昭和50年5月 第53号



昭和50年8月 第54号

昭和51年3月31日

盲人ホーム受託事業廃止

昭和51年5月16日

結婚相談所の事業として、結婚チャンスパーティーを開催 (もりしん)
52年度からは、レインボーパーティーに改称

昭和51年5月30日

ボランティア連絡会結成

昭和51年10月13日

第18回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 41団体・個人受賞
共同募金会も共催として参画（文化センター）

昭和51年11月

公益質屋を社会福祉法人 室蘭福祉事業協会に移管し、同会から受託

昭和51年11月

双葉保育所を 社会福祉法人 室蘭福祉事業協会に移管

昭和52年 3月31日

公益質屋を廃止

昭和52年 4月 1日

公益質屋の廃止決定に伴い、応急生活資金の貸付を開始

昭和52年 4月 1日

高額療養費の貸付を開始

昭和52年 4月 1日

心配ごと相談 月・水・金の3日間に拡大 相談員4→6名

昭和52年10月25日

第19回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 32団体・個人受賞
（文化センター）

昭和52年10月31日

公益質屋整理終了



昭和52年11月 第62号



昭和53年1月 第63号

昭和53年 3月26日

「老人福祉対策特別委員会」を「高齢者生きがい対策委員会」に改称

昭和53年 4月 1日

福祉基金創設

昭和53年 4月 1日

心配ごと相談 第3金曜日を弁護士による法律相談を開催

昭和53年 8月24日

第20回室蘭市社会福祉研究大会開催
会長表彰 35団体・個人受賞
（文化センター）

昭和53年11月 1日

高齢者（60歳以上）生きがい調査実施
60歳以上の1/4の 3,789名に郵送
回答 2071



昭和54年1月 第67号

- 昭和54年 8月29日 第21回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 26団体・個人受賞 (文化センター)
- 昭和54年12月 特別生活資金の貸付事業開始
- 昭和55年 2月 災害見舞金事業開始
- 昭和55年 3月31日 応急生活資金の貸付を廃止
- 昭和55年 4月 1日 手話通訳者事業を室蘭市から受託
- 昭和55年 4月 1日 心身障害者家庭奉仕員事業と老人家庭奉仕員事業の労務管理業務を室蘭市から受託
- 昭和55年 4月16日 布団乾燥機事業開始 (室蘭中央ライオンズクラブより10台の寄贈と本会で9台購入)
- 昭和55年 9月12日 第22回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 27団体・個人受賞 (文化センター)
- 昭和56年10月28日 第23回室蘭市社会福祉研究大会開催 (国際障害者年記念) 33団体・個人が受賞 (文化センター)
- 昭和56年12月 愛情銀行 (ボランティアセンター) 規程制定
- 昭和57年 4月 1日 ろうあ者相談員事業を室蘭市から受託
- 昭和57年 8月15日 「室蘭福祉だより」を「福祉だより」として、第81号発行
- 昭和57年11月11日 第24回室蘭市社会福祉研究大会開催 (国際障害者年記念) 21団体・個人が受賞 (文化センター)
- 昭和57年11月15日 福祉だより第82号発行



昭和57年6月 第80号



昭和57年6月 第80号



昭和57年8月 第81号



昭和57年11月 第82号

昭和58年1月1日
 昭和58年4月
 昭和58年4月
 昭和58年6月15日
 昭和58年8月1日
 昭和58年10月25日
 昭和58年11月15日

福祉だより第83号発行
 福祉バスの運行を、福祉事業協会に移管
 ボランティア団体への助成開始
 福祉だより第84号発行
 福祉だより第85号発行
 第25回室蘭市社会福祉研究大会開催 会長表彰 34団体・個人受賞
 (文化センター)
 福祉だより第86号発行



昭和58年11月 第86号

昭和59年1月1日
 昭和59年2月
 昭和59年3月31日
 昭和59年4月1日
 昭和59年4月1日
 昭和59年6月15日
 昭和59年8月15日
 昭和59年11月14日
 昭和59年11月15日
 昭和60年1月1日
 昭和60年4月1日
 昭和60年6月15日
 昭和60年7月17日

福祉だより第87号発行
 愛の訪問運動及び声かけ運動→愛の一声運動として実施
 宇賀・川口福祉基金を福祉基金に統合
 宇賀・川口福祉基金残 1,493,573円、福祉基金の総額が23,351,628円に
 愛情銀行（ボランティアセンター）会計の名称改正
 ボランティアセンター規程改正
 福祉だより第88号発行
 福祉だより第89号発行
 第26回室蘭市社会福祉研究大会開催 社協会長表彰 35団体・個人が受賞 市・社協・共募の3者共催（文化センター）
 福祉だより第90号発行
 福祉だより第91号発行
 高齢者無料職業紹介所が高齢者能力開発情報センターに事業名を改称
 福祉だより第92号発行
 「社会福祉研究大会」を「社会福祉大会」に改称し、第27回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 25団体・個人が受賞（文化センター）

昭和60年7月17日
 昭和60年8月15日
 昭和60年11月15日
 昭和61年1月1日
 昭和61年6月15日
 昭和61年8月6日

第1期地域福祉実践計画策定（昭和60年度～平成元年度）

福祉だより第93号発行

福祉だより第94号発行

福祉だより第95号発行

福祉だより第96号発行

第28回室蘭市社会福祉大会開催

社協会長表彰 38団体・個人が受賞
 （文化センター）



昭和62年1月 第99号

昭和61年9月1日
 昭和61年12月1日
 昭和62年1月1日
 昭和62年6月15日
 昭和62年7月28日

福祉だより第97号発行

福祉だより第98号発行

福祉だより第99号発行

福祉だより第100号発行

第29回室蘭市社会福祉大会開催

社協会長表彰 27団体・個人が受賞
 （文化センター）



昭和63年6月 第104号

昭和62年8月15日
 昭和62年11月15日
 昭和63年1月1日
 昭和63年3月31日
 昭和63年6月15日
 昭和63年8月15日
 昭和63年8月31日

福祉だより第101号発行

福祉だより第102号発行

福祉だより第103号発行

布団乾燥機事業廃止

福祉だより第104号発行

福祉だより第105号発行

第30回室蘭市社会福祉大会開催

社協会長表彰 51団体・個人が受賞
 （文化センター）

昭和63年11月15日

福祉だより第106号発行



昭和63年6月 第104号



昭和64年1月 第107号

昭和64年1月1日
 平成元年4月1日
 平成元年4月1日
 平成元年4月1日

福祉だより第107号発行
 栄町2丁目1番19号（現：市の分庁舎2階）に事務所移転
 心配ごと相談所の移動相談所を障害者福祉総合センターに開設
 第2・第4木曜日
 地域福祉特別事業（在宅福祉サービス）の実施
 4つの福祉協議会をモデル地区と指定し「ふれあい昼食会」・「やすらぎとふれあい旅行」・「さわやかおせち料理の配付」を実施



ふれあい昼食会（第6地区）



ふれあい昼食会（第10地区）

平成元年6月25日
 平成元年8月8日
 平成元年9月10日
 平成元年11月21日
 平成2年2月13日
 平成2年4月

福祉だより第108号発行
 第31回室蘭市社会福祉大会開催社協会長表彰 46団体・個人が受賞（文化センター）
 福祉だより第109号発行
 理事の定数を23→20、
 評議員定数50→40に定款改正
 福祉だより第110号発行
 車椅子貸出事業開始



平成元年6月 第108号



車椅子貸出事業



平成2年8月

交通遺児援護金支給要綱を施行し、満18歳未満の交通遺児を養育している保護者に対し、援護金を支給

平成2年8月23日

第32回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 21団体・個人が受賞
(ニュージャパン)

平成2年9月

障害者ふれあいまつりにボランティア連絡会と共催で、福祉バザーを開催

平成2年9月

地域福祉特別事業（在宅福祉サービス）が市内全地区で実施

平成2年11月8日

福祉だより第111号発行

平成3年不明

在宅介護者の集い開催

平成3年3月15日

福祉だより第112号発行

平成3年9月3日

第33回室蘭市社会福祉大会開催社協会長表彰 54団体・個人が受賞
(ニュージャパン)

平成4年4月1日

ホームヘルプ派遣事業を室蘭市から全面受託

平成4年4月1日

道社協の指定事業として、小地域ネットワーク活動開始

平成4年4月1日

ボランティアの集い開始

平成4年4月1日

ボランティアセミナー開始

平成4年4月1日

ボランティア団体への助成金を、室蘭市の補助金を上乗せして助成

平成4年7月1日

福祉だより第113号発行

平成4年8月31日

第34回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 43団体・個人が受賞
(ニュージャパン)



訪問サービス



平成2年11月 第111号



平成4年7月 第113号

● 介護保険サービス事業の開始、廃止

会費の改正 新たな地域福祉の推進を担う

この間は、大きな3つの変革がありました。

一つ目は、それまで母子家庭の自立対策として市から受託していたホームヘルパー派遣事業が平成12年の介護保険制度により、本会もサービス事業者として出発しました。

その後は同業者の増加により競争が激しくなり、介護サービス事業を平成18年度には廃止にいたしました。これが二つ目の変革です。

三つ目は、道内他都市に比べて会費収入が低いため、将来を見据えた財源確保の観点から、社協会費を平成16年度から改定し、1町会千円から、1世帯100円と決定させていただきました。これには、社協として断腸の思いでありましたが、多く皆様のご理解・ご協力を賜り、安定した福祉事業が継続できますことに感謝申し上げますとともに、今後は、まさに行政と両輪のごとく、さらには、社協の独自性を積極的に打出した事業を展開していきます。

平成5年2月1日
平成5年8月31日

平成5年7月1日
平成5年9月1日
平成5年9月1日
平成5年10月1日
平成6年4月1日

平成6年4月1日
平成6年5月1日
平成6年6月1日

平成6年6月
平成6年6月

平成6年8月31日

福祉だより第114号発行
第35回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 41団体・個人が受賞
(ニュージャパン)

福祉だより第115号発行
自動消火器設置助成事業が室蘭市からの補助を受けて開始
第2期地域福祉実践計画策定 (H5～H14)

福祉だより第116号発行
訪問入浴介護サービス事業を室蘭市から全面受託

布団乾燥サービス事業開始
福祉だより第117号発行
聴覚障害者等ファックス購入助成事業開始

ボランティアスクール開始
学童・生徒のボランティア活動普及事業開始

第36回室蘭市社会福祉大会開催
社協会長表彰 28団体・個人が受賞
(ニュージャパン)



平成5年10月 第116号

平成6年11月1日
 平成7年3月31日
 平成7年4月
 平成7年4月
 平成7年5月1日
 平成7年8月31日
 平成8年4月1日
 平成8年7月1日
 平成8年8月30日
 平成9年7月

福祉だより第118号発行
 結婚相談所廃止
 小地域ネットワーク活動が道社協指定事業から本会単独に移行
 ふれあい昼食会の対象者見直し 65歳以上→70歳以上
 福祉だより第119号発行
 第37回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 14団体・個人が受賞
 (ニュージャパン)
 介護サービス事業を室蘭市から全面受託
 福祉だより第120号発行
 第38回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 13団体・個人が受賞
 (ニュージャパン)
 福祉だより第121号発行



平成9年7月 第121号

平成9年9月3日
 平成10年7月
 平成10年8月28日
 平成11年4月1日
 平成11年4月1日
 平成11年4月1日

第39回室蘭市社会福祉大会開催
 社協会長表彰 25団体・個人が受賞
 (ニュージャパン)
 福祉だより第122号発行
 第40回室蘭市社会福祉大会開催
 社協会長表彰 27団体・個人が受賞
 (セピアス花壇)
 民生委員業務の一部を室蘭市から本
 会が事務局を務める市民見協へ移管
 訪問サービス事業を室蘭市から移管
 ふれあい市民農園の業務を室蘭市か
 ら受託



平成10年7月 第122号

平成11年4月1日
平成11年7月1日
平成11年8月31日

老人演芸大会を室蘭市から本会が事務局を務める市老連に移管
福祉だより第123号発行
第41回室蘭市社会福祉大会開催
社協会長表彰 18団体・個人が受賞
社協会長 18団体・個人が受賞
(セピアス花壇)



平成11年7月 第123号

平成12年4月1日
平成12年4月1日

介護保険制度の介護事業所開設
自立判定者や心身障害者に対するホームヘルプサービス・訪問入浴サービスを引き続き、室蘭市から受託

平成12年4月1日
平成12年8月
平成12年8月30日

いきいきデイ銭湯事業を室蘭市から受託
福祉だより第124号発行
第42回室蘭市社会福祉大会開催
社協会長表彰 23団体・個人が受賞 (セピアス花壇)

平成13年3月31日
平成13年7月
平成13年7月

高齢者能力開発情報センター (高齢者無料職業紹介所) を廃止
オジャマコール・サービス事業をモデル地域を指定し実施
福祉だより第125号発行



平成12年8月 第124号



平成13年7月 第125号

平成13年8月23日
平成13年11月18日
平成14年4月1日
平成14年4月

第43回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 29団体・個人が受賞
(セピアス花壇)
「ボランティア国際年」にちなみ、ボランティア体験講座開催
(長崎屋室蘭中央店)
会計を一般会計のみとする
地域部会を設置し、会員拡大と会費の適性額について検討開始

室蘭社協60年の歩み

平成14年 8月30日

第44回室蘭市社会福祉大会開催
社協会長表彰 22団体・個人が受賞
(セピアス花壇)

平成14年 9月

福祉だより第126号発行

平成14年10月 1日

本町2丁目2番11号の市・保健福祉部分庁舎(旧:白百合幼稚園を改築)に事務所移転

平成14年10月 1日

ボランティアセンター室を設置

平成14年11月 1日

ボランティアセンターに専任のコーディネーター配置 月・水・金 10時~15時

平成14年11月25日

ボランティアだよりを創刊

平成14年12月

オジヤマコール・サービス事業を全市的に実施

平成15年 4月 1日

心配ごと相談所の相談日を、月・水・金→月・金に変更
室蘭市から受託していた障害者(児)に対する居宅介護を支援制度の指定サービス事業者として、スタート



心配ごと相談

平成15年 4月 1日

いきいきサロン事業を室蘭市から受託 月1回 日の出町2丁目中央町会館

平成15年 8月27日

第45回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 11団体・個人が受賞
(セピアス花壇)

平成15年 9月

福祉だより127号発行

平成15年10月21日

会費改正を可決。16年度から実施

平成15年

町内会は、1世帯100円に
北海道立市民活動促進センターの委託を受けて、同センターと共催でボランティアアドバイザー養成講座開催

平成15年

6回で、延べ260名参加
子育てサロン事業を、社協とモデル地区の民児協と共催で開始(2地区)

平成16年 4月 1日

会費改正スタート

平成16年 8月31日

「いきいき明るい福祉都市宣言」制定10周年記念 第46回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 38個人が受賞(市民会館)



平成14年9月 第126号



平成15年9月 第127号

平成16年9月1日
平成16年9月1日

福祉だより128号発行 全町内会に配付依頼
監事による監査を、年4回実施
(従来3回)



平成16年9月 第128号

平成17年5月27日
平成17年7月

役員の退任に関する規程制定
従来のボランティアスクールやボラン
ティア体験講座等を発展的に解消し、
ボランティア連絡会とボランティアア
ドバイザーの会との共催で、はつらつ
福祉ボランティア講座を開催

平成17年8月31日

第47回室蘭市社会福祉大会開催
社協会長表彰 19団体・個人が受賞
社協会長 19団体・個人が受賞
(市民会館)

平成17年9月
平成18年4月1日
平成18年4月1日
平成18年8月31日

福祉だより129号発行
居宅介護サービス事業を休止
災害見舞金の対象を拡大
第48回室蘭市社会福祉大会開催
社協会長表彰 23団体・個人が受賞
(市民会館)



平成18年9月 第130号

平成18年9月
平成18年9月30日
平成18年9月30日

福祉だより第130号発行
居宅介護サービス事業を廃止
老人ホームヘルプサービス事業・訪問
入浴サービス事業、支援費制度のホーム
ヘルプサービス事業・訪問入浴サー
ビス事業廃止

平成19年4月1日
平成19年4月1日
平成19年8月27日

会計の区分を、一般・公益事業特別・
貸付事業特別会計の3本に変更
日赤室蘭市地区事務局を室蘭市から移管
第49回室蘭市社会福祉大会開催
社協会長表彰 18団体・個人が受賞
(市民会館)



平成19年9月 第131号

平成19年9月
平成20年8月26日

福祉だより第131号発行
第50回室蘭市社会福祉大会開催
社協会長表彰 69団体・個人が受賞
(市民会館)



救急法普及イベント（桜ヶ丘）



救急法短期講習（栄高定時制）



日赤 道南ブロック



平成20年9月 第132号

平成20年9月

福祉だより第132号発行

平成21年

子育てサロン事業に、第8地区福祉協議会が開始 3団体となる

平成21年

高齢者サロン事業に、第12地区福祉協議会が開始 3団体となる



ときわ地区高齢者サロン



寿町子育てサロン

平成21年7月

ボランティア出張教室開始

平成21年8月25日

第51回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 40団体・個人が受賞（市民会館）

平成21年9月

福祉だより第133号発行

平成21年12月2日

役員への退任に関する規程を一部改正

平成22年3月31日

高額療養費の貸付事業を廃止

平成22年3月31日

ろうあ者生活相談員事業及び手話通訳者設置事業を廃止

平成22年 8月25日

第52回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 41団体・個人が受賞
(市民会館)

平成22年 9月 1日

福祉だより第134号発行 室蘭市の広報紙「広報むろらん」に折り込む

平成22年 9月 1日

第4期地域福祉実践計画策定のためのアンケートを実施

平成22年12月

雪かき応援を試行的に2町会と、1町会の一部で実施



赤い羽根共同募金運動

平成23年 2月

福祉だより第135号発行

平成23年 3月

60周年記念事業積立を開始 3年間で、70万円を予定

平成23年 3月

おさがりランドセル事業実施 (22年度のみ)

平成23年 4月 1日

個人情報保護関係規程等を制定

平成23年 6月

買物応援として、地域と業者の結びつけを実施

平成23年 8月

第4期地域福祉実践計画完成

平成23年 8月30日

第53回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 54団体・個人が受賞
(市民会館)

平成23年10月

福祉だより第136号発行



平成23年2月 第135号



平成23年10月 第136号

平成23年10月	役員の退任に関する規程を一部改正 年齢制限70→75
平成23年12月	雪かき応援を一部地域拡大
平成24年2月	福祉だより第137号発行
平成24年2月1日	見守りセンサー付携帯電話機 実証開始
平成24年2月22日	傾聴ボランティアを開始
平成24年3月31日	おさがりランドセル事業廃止
平成24年3月31日	古切手運動廃止
平成24年8月10日	日常生活自立支援事業を道社 協から受託し平成25年4月開始を決定
平成24年8月28日	第54回室蘭市社会福祉大会開催 社協会長表彰 63団体・個人が受賞 (市民会館)
平成24年11月15日	ボランティアだより第121号発行
平成24年12月20日	子育てレンジャー事業開始
平成24年12月	雪かき応援を市内全域に拡大
平成24年12月15日	ボランティアだより第122号発行
平成25年1月15日	ボランティアだより第123号発行
平成25年2月15日	ボランティアだより第124号発行
平成25年3月15日	ボランティアだより第125号発行
平成25年3月	福祉だより第138号発行
平成25年4月1日	社会福祉法人の所轄庁が北海道から室蘭市に委譲のため、定款の一部変更を施行
平成25年4月1日	新規事業に取り組むため、経理規程を一部改正
平成25年4月1日	ボランティアセンターと心配ごと相談 所を新体制とした
平成25年4月1日	日常生活自立支援事業を開始
平成25年4月17日	ふれあい市民農園開園式
平成25年6月	ふれあい昼食会開催開始
平成25年6月	福祉だより第139号発行
平成25年6月15日	ボランティアだより第126号発行
平成25年7月1日	給与規程の一部改正を施行
平成25年7月1日	防災訓練実施(文化センター)
平成25年7月15日	ボランティアだより第127号発行



雪かきレンジャー (海星学院の生徒さん)



子育てレンジャー



平成25年6月 第139号

歴代役員と 事務局

- 歴代会長
- 歴代役員
- 事務局役員
- 組織図



現分庁舎

歴代会長



初代会長
宇賀金男氏
(昭和28年12月～昭和32年12月)



第2代会長
森川明氏
(昭和32年12月～平成3年12月)



第3代会長
渡辺定六氏
(平成3年12月～平成7年12月)



第4代会長
松山照氏
(平成7年12月～平成17年12月)



第5代会長
山形陞氏
(平成17年12月～平成21年12月)



第6代会長
大久保昇氏
(平成21年12月～現在に至る)

室蘭市社会福祉協議会歴代役員

年 度	会 長	副 会 長	常務理事	理 事	監 事	参 与	次 長
昭和28年	宇賀 金男	藤田 三郎 森川 明		池浦 俊彦 長木谷雪夫 吉岡 好雄 竹田 慶範	平山勘四郎 遠藤 平治 工藤 喜八	吉岡 増一 土居梅二郎	
昭和30年	宇賀 金男	森川 明 吉岡 好雄		池浦 俊彦 遠藤 平治 長木谷雪夫 工藤 喜八	小山 由雄 池田 松子 長井治三郎	藤田 三郎 佐々木作治	
昭和32年	森川 明	吉岡 好雄 工藤 喜八		奏 謙次郎 遠藤 平治 長井治三郎 佐々木作治 高内 英二 竹井 清一	富田 嘉一 池田 松子 北野栄次郎 小山 由雄 長木谷雪夫 木元網四郎	土居梅二郎 奈良 大道	
昭和34年	森川 明	工藤 喜八 船谷 武雄		佐々木保寿 池田 松子 小林 誠蔵 遠藤 平治 長井治三郎 奈良 大道 若林隆太郎 岡原 俊雄 竹井 清一 岡崎 勇	三川 通 長木谷雪夫 北野栄次郎 東 栄 唐牛千代松 今井 武男 池田 末吉 大西 清 佐々木作治 木元網四郎	木下 新吾 斉藤 豊	
昭和36年	森川 明	工藤 喜八 船谷 武雄		佐々木保寿 池田 松子 小林 誠蔵 長井治三郎 奈良 大道 若林隆太郎 高橋 栄一 岡崎 勇 三川 通	末松 誠 斉藤 豊 唐牛千代松 今井 武男 池田 末吉 桜井 勇 佐々木作治 長木谷雪夫 木元網四郎	高洲 洋 大西 清	
昭和38年	森川 明	工藤 喜八 若林隆太郎		木元網四郎 長木谷雪夫 長井治三郎 奈良 大道 佐々木保寿 池田 松子 岡原 俊雄 斉藤 豊 今井 武男 佐々木作治	末松 誠 池田 末吉 小林 誠蔵 岡崎 勇 桜井 勇 田沢仁八郎 高橋 栄一 斉藤 房雄 木下 四郎 石堂 純次	高洲 洋 大西 清	
昭和40年	森川 明	工藤 喜八 若林隆太郎		長木谷雪夫 長井治三郎 奈良 大道 佐々木保寿 池田 松子 池田 末吉 岡原 俊雄 斉藤 豊 今井 武男 佐々木作治	末松 誠 小林 誠蔵 岡崎 勇 田沢仁八郎 渡部 道男 木下 四郎 石堂 順次 酒匂 東一 桜井 勇 斉藤 房雄	桜庭 豊 水沢 栄一	





年 度	会 長	副 会 長	常務理事	理 事	監 事	参 与	次 長
昭和42年	森川 明	工藤 喜八 末松 誠		阿部 保次 酒匂 東一 池田 未吉 下沢 正二 池田 松子 神代 文雄 石堂 純次 小野 秀夫 岡崎 勇 田中 秀雄 木下 桂伺 高内 知海 小林 誠蔵 奈良 大道 佐々木保寿 堀田 繁雄 齊藤 豊 三本 松治 齊藤 房雄 村重 泰	桜庭 豊 水沢 栄一		
昭和44年	森川 明	末松 誠 齊藤 豊		岸 安正 齊藤 房雄 阿部 保次 佐々木保寿 池田 未吉 下沢 正二 池田 松子 高内 知海 石川 信一 田中 秀雄 石堂 純次 対馬 唯雄 糸氏 年雄 奈良 大道 岡崎 勇 新田 清志 小野 秀夫 堀田 繁雄 小林 誠蔵 三本 松治	桜庭 豊 水沢 栄一	阿部 幸男	
昭和46年	森川 明	齊藤 豊 佐々木作治	岸 安正	池田 未吉 相馬 進 池田 松子 田沢仁八郎 石堂 純次 田中 秀雄 糸氏 年雄 対馬 唯雄 及川 優 奈良 大道 小野 秀夫 長浜 ヒデ 小林 誠蔵 新田 清志 齊藤 房雄 三本 松治 佐々木保寿 山本 秀男 鈴木 茂美	市来 仲 水沢 栄一	阿部 幸男	
昭和48年	森川 明	齊藤 豊 池田 松子	岸 安正	池田 未吉 相馬 進 糸氏 年雄 宮川 武雄 今井 武男 対馬 唯雄 尾崎 良知 榎本 幸平 小野 秀夫 奈良 大道 金沢 安三 橋本十三男 齊藤 房雄 副島 幹子 吉田 精一 米谷 政美	市来 仲	小野田宗郎	
昭和50年	森川 明	齊藤 豊 池田 松子	高橋菊太郎	今井 武男 奈良 大道 糸氏 年雄 西本 禎見 金沢 安三 橋本十三男 熊谷 富男 副島 幹子 齊藤 房雄 三沢 敏昭 対馬 唯雄 米田 忠博 相馬 進 米谷 政美 田沢仁八郎 吉田 悌 塚本 正毅 吉田 精一 宮川 武雄	市来 仲 館山 彰	遠藤 政夫	
昭和52年 12月現在	森川 明	奈良 大道 池田 松子	工藤 一郎	吉田 精一 館山 彰 石堂 純次 田中 睦雄 糸氏 年雄 高橋 八儿 今井 武男 高橋 行貞 遠藤 政夫 対馬 唯雄 金沢 安三 塚田 国雄 島津 行高 古館 昇 下 薫 本間 信義 相馬 進 米田 忠博 田沢仁八郎	市来 仲 加藤 松男	不 在	

歴代役員

年 度	会 長	副 会 長	常務理事	理 事	監 事	参 与	次 長	
昭和54年 6月19日 現在	森川 明	奈良 大道 池田 松子	工藤 一郎	合田 駿三 石堂 純次 糸氏 年雄 今井 武男 遠藤 政夫 金沢 安三 島津 行高 下 薫 相馬 進 田沢仁八郎	館山 彰 羽立 秀光 高橋 八ル 高橋 行貞 対馬 唯雄 佐藤 順 中西 武男 山本 松吉 米田 忠博	市来 仲 加藤 松男	不 在	岡嶋 文雄
昭和54年 12月改選	森川 明	奈良 大道 池田 松子	工藤 一郎	浅野 政寿 石堂 純次 今井 武男 岡嶋 文雄 尾崎 良知 小野寺洋子 加藤 松男 金沢 安三 合田 駿三 佐藤 順	相馬 進 田沢仁八郎 館山 彰 田中 政彦 対馬 唯雄 中西 武男 羽立 秀光 山本 松吉 渡部 大頭	中村 貫治 村上 道弘	遠藤 政夫	
昭和56年 7月1日 現在	森川 明	奈良 大道 池田 松子	工藤 一郎	浅野 政寿 石堂 純次 岡嶋 文雄 太田 照国 尾崎 良知 小野寺洋子 加藤 松男 金沢 安三	斉藤 律子 相馬 進 田沢仁八郎 館山 彰 田中 政彦 対馬 唯雄 中川 淳二 高橋 貢	中村 貫治 村上 道弘	以 下 参与不在	
昭和56年 12月改選 (1)	森川 明	奈良 大道 池田 松子	工藤 一郎	浅野 政寿 石堂 純次 今井 武男 岡嶋 文雄 太田 照国 尾崎 良知 小野寺洋子 柏木 寿夫 加藤 松男 金沢 安三 柏木 寿夫	斉藤 律子 相馬 進 高橋 貢 田沢仁八郎 館山 彰 田中 政彦 対馬 唯雄 中川 淳二 猿渡 武嗣 (8/2 逝去)	中村 貫治 村上 道弘		
昭和56年 12月改選 (2)	森川 明	奈良 大道 池田 松子	合田 駿三	浅野 政寿 石堂 純次 今井 武男 岡嶋 文雄 太田 照国 尾崎 良知 小野寺洋子 柏木 寿夫 加藤 松男	金沢 安三 斉藤 律子 相馬 進 高橋 貢 田沢仁八郎 館山 彰 田中 政彦 対馬 唯雄 中川 淳二	中村 貫治 村上 道弘		



年 度	会 長	副 会 長	常務理事	理 事	監 事	参 与	次 長
昭和56年 12月改選 (昭和58年 3月25日 現在)	森川 明	奈良 大道 池田 松子	合田 峻三	浅野 政寿 石堂 純次 今井 武男 岡嶋 文雄 太田 照国 尾崎 良知 小野寺洋子 柏木 寿夫 加藤 松男 金沢 安三	齊藤 律子 相馬 進 高橋 貢 田沢仁八郎 館山 彰 田中 政彦 対馬 唯雄 中川 淳二 菊地 満隆	中村 貫治 村上 道弘	
昭和58年 6月14日	森川 明	奈良 大道 池田 松子	合田 峻三	浅野 政寿 石堂 純次 今井 武男 岡嶋 文雄 尾崎 良知 小野寺洋子 柏木 民子 加藤 松男 金沢 安三 菊地 満隆	相馬 進 田沢仁八郎 高橋 勝良 寺田 忠夫 館山 彰 田中 政彦 対馬 唯雄 中川 淳二 平沢康太郎	中村 貫治 村上 道弘	
昭和58年 12月24日 改選	森川 明	金沢 安三 対馬 唯雄	合田 峻三	浅野 政寿 安達 一郎 池田 松子 今井 武男 岡嶋 文雄 小野寺洋子 柏木 民子 加藤 松男 菊地 満隆 相馬 進	高橋 勝良 館山 彰 寺田 忠夫 田中 政彦 中島 常雄 奈良 大道 野村 匡 平沢康太郎 村上 敏雄	村上 道弘 矢野 良光	
昭和59年	森川 明	金沢 安三 対馬 唯雄	合田 峻三	浅野 政寿 安達 一郎 池田 松子 今井 武男 松原 博 小野寺洋子 柏木 民子 加藤 松男 菊地 満隆 相馬 進	高橋 勝良 館山 彰 寺田 忠夫 田中 政彦 中島 常雄 奈良 大道 野村 匡 平沢康太郎 村上 敏雄	村上 道弘 矢野 良光	
昭和60年 5月28日 現在	森川 明	金沢 安三 対馬 唯雄	合田 峻三	浅野 政寿 安達 一郎 池田 松子 今井 武男 江良 千吉 小野寺洋子 中塚 幸雄 加藤 松男 菊地 満隆 相馬 進	小倉 俊一 館山 彰 田中 政彦 宮下 憲一 中島 常雄 奈良 大道 野村 匡 新宮 正志 小田野宗郎	村上 道弘 矢野 良光	
昭和60年 12月24日 現在	森川 明	金沢 安三 (12/27逝去) 対馬 唯雄	村上 敏雄	浅野 政寿 安達 一郎 池田 松子 今井 武男 江良 千吉 小倉 俊一 小田野宗郎 小野寺洋子 加藤 松男 菊地 満隆	新宮 正志 相馬 進 館山 彰 田中 政彦 中島 常雄 奈良 大道 中塚 幸雄 宮下 憲一 野村 匡	矢野 良光 竹岡 昭吉	

歴代役員

年 度	会 長	副 会 長	常務理事	理 事	監 事	参 与	次 長
昭和62年 3月30日 現在	森川 明	対馬 唯雄	村上 敏雄	浅野 政寿 安達 一郎 池田 松子 今井 武男 江良 千吉 小倉 俊一 小田野宗郎 小野寺洋子 加藤 松男 千賀 孝	信田 誠一 相馬 進 館山 彰 田中 政彦 山下 鍊郎 奈良 大道 中塚 幸雄 宮下 憲一 野村 匡 京野 民夫	矢野 良光 竹岡 昭吉	
昭和62年 5月27日 現在	森川 明	対馬 唯雄	村上 敏雄	浅野 政寿 安達 一郎 池田 松子 今井 武男 柏木 民子 小田野宗郎 小野寺洋子 加藤 松男 京野 民夫 鈴木 昭二	千賀 孝 相馬 進 高橋 勲夫 館山 彰 立野 了子 奈良 大道 山下 鍊郎 信田 誠一 野村 匡 森川 春一	矢野 良光 竹岡 昭吉	
昭和62年 7月1日 現在	森川 明	対馬 唯雄	不 在	浅野 政寿 安達 一郎 池田 松子 今井 武男 柏木 民子 小田野宗郎 小野寺洋子 加藤 松男 京野 民夫 鈴木 昭二	千賀 孝 相馬 進 高橋 勲夫 館山 彰 立野 了子 奈良 大道 山下 鍊郎 信田 誠一 野村 匡 森川 春一	矢野 良光 竹岡 昭吉	
昭和62年 12月24日 現在	森川 明	対馬 唯雄 館山 彰	松原 博	浅野 政寿 安達 一郎 池田 松子 今井 武男 小田野宗郎 小野寺洋子 柏木 民子 加藤 松男 京野 民夫 鈴木 昭二	相馬 進 立野 了子 高橋 勲夫 奈良 大道 信田 誠一 野村 匡 村上 敏雄 森川 春一 山下 鍊郎	矢野 良光 竹岡 昭吉	
昭和63年 5月30日 現在	森川 明	対馬 唯雄 館山 彰	松原 博	浅野 政寿 安達 一郎 池田 松子 今井 武男 小野寺洋子 柏木 民子 加藤 松男 鈴木 昭二 相馬 進	立野 了子 高橋 勲夫 奈良 大道 信田 誠一 野村 匡 長谷川 憲三 村上 敏雄 森川 春一 山下 鍊郎	矢野 良光 竹岡 昭吉	
平成元年	森川 明	対馬 唯雄 館山 彰	松原 博	浅野 政寿 安部 博隆 石岡 時夫 今井 武男 小野寺洋子 加藤 松男 斎藤 律子 佐々木友喜	相馬 進 武岡 昭吉 中西 武男 奈良 大道 長谷川 憲三 松田 美代 森川 春一 山下 鍊郎	矢野 良光 及川 七郎	



年 度	会 長	副 会 長	常務理事	理 事		監 事	参 与	次 長
平成3年	渡辺 定六	対馬 唯雄 館山 彰	豊岡 三雄	浅野 政寿 阿部 勝好 石岡 時夫 今井 武男 小野寺洋子 加藤 松男 桜庭 政美 相馬 進	武岡 昭吉 寺井 一郎 奈良 大道 成田 通秋 松田 美代 森 清光 山田 富雄 山下 鍊郎	矢野 良光 及川 七郎		
平成5年 5月26日 改選	渡辺 定六	対馬 唯雄 館山 彰	豊岡 三雄	浅野 政寿 佐藤 潤 石岡 時夫 今井 武男 小野寺洋子 加藤 松男 沼田 俊治 相馬 進	武岡 昭吉 宮下 憲一 松田 美代 山本 雅紀 門馬一三四 山田 富雄 山下 鍊郎	矢野 良光 及川 七郎		
平成5年 12月24日 改選	渡辺 定六	新岡 正一 武岡 昭吉	豊岡 三雄	今井 武男 桶谷昭太郎 小野寺洋子 加藤 松男 佐藤 潤 相馬 進 對馬 唯雄 沼田 俊治	林 克繁 保積 昇 松田 美代 宮下 憲一 門馬一三四 山本 雅紀 山田 富雄 山下 鍊郎	矢野 良光 及川 七郎		
平成7年 12月24日 改選 (平成7年 5月16日 現在)	渡辺 定六	新岡 正一 武岡 昭吉	峯越 邦夫	今井 武男 桶谷昭太郎 小野寺洋子 加藤 松男 對馬 唯雄 林 克繁	大久保 昇 保積 昇 松田 美代 内池 宝 山田 富雄	矢野 良光 石岡 時夫		
平成7年 12月24日 現在	松山 照	新岡 正一 武岡 昭吉	峯越 邦夫	板橋 菊二 内池 宝 大久保 昇 桶谷昭太郎 小野寺洋子 加藤 松男	瀬川 次郎 對馬 唯雄 保積 昇 政田 一美 真柳 宏子	石岡 時夫 片桐 信意		
平成7年 12月24日 改選 (平成9年4 月1日現在)	松山 照	新岡 正一 武岡 昭吉	峯越 邦夫	板橋 菊二 桶谷昭太郎 小野寺洋子 加藤 松男 瀬川 次郎	對馬 唯雄 保積 昇 政田 一美 真柳 宏子 村上 博二	石岡 時夫 片桐 信意		
平成7年 12月24日 改選 (平成9年8 月1日現在)	松山 照	新岡 正一 武岡 昭吉	峯越 邦夫	板橋 菊二 小野寺洋子 加藤 松男 瀬川 次郎 對馬 唯雄	保積 昇 政田 一美 真柳 宏子 村上 博二	石岡 時夫 片桐 信意		
平成9年 12月24日 改選	松山 照	武岡 昭吉 小田島 均	峯越 邦夫	荒井 一典 板橋 菊二 駒木 洋子 瀬川 次郎 對馬 唯雄 時田 昭子	保積 昇 (H10.12.28逝去) 政田 一美 真柳 宏子 村上 博二 山口 政雄	石岡 時夫 片桐 信意		
平成10年 12月29日 現在	松山 照	武岡 昭吉 小田島 均	峯越 邦夫	荒井 一典 板橋 菊二 駒木 洋子 瀬川 次郎 對馬 唯雄	時田 昭子 政田 一美 真柳 宏子 村上 博二 山口 政雄	石岡 時夫 片桐 信意		

歴代役員

年 度	会 長	副 会 長	常務理事	理 事		監 事	参 与	次 長
平成11年 5月12日 改選	松山 照	武岡 昭吉 小田島 均	峯越 邦夫	荒井 一典 板橋 菊二 駒木 洋子 小林 政利 瀬川 次郎	對馬 唯雄 時田 昭子 政田 一美 真柳 宏子 山口 政雄	石岡 時夫 片桐 信意		
平成11年 12月24日	松山 照	武岡 昭吉 小田島 均	峯越 邦夫	荒井 一典 板橋 菊二 大和田裕夫 駒木 洋子 小林 政利 近藤 正男	澁田 功 時田 昭子 政田 一美 真柳 宏子 山口 政雄	石岡 時夫 片桐 信意		
平成13年	松山 照	武岡 昭吉 小田島 均	峯越 邦夫	板橋 菊二 大和田裕夫 駒木 洋子 小林 政利 近藤 正男 澁田 功	時田 昭子 平山 道子 政田 一美 真柳 宏子 山口 政雄	石岡 時夫 片桐 信意		
平成14年 4月1日 現在	松山 照	武岡 昭吉 小田島 均	大場 龍雄	板橋 菊二 大和田裕夫 駒木 洋子 近藤 正男 澁田 功 時田 昭子	西田 昭夫 平山 道子 政田 一美 真柳 宏子 山口 政雄	石岡 時夫 片桐 信意		
平成15年	松山 照	武岡 昭吉 熊谷 富男	大場 龍雄	板橋 菊二 片石 博 駒木 洋子 近藤 正男 時田 昭子 中島 千秋	西田 昭夫 平山 道子 政田 一美 真柳 宏子 山形 陸	石岡 時夫 大和田裕夫		
平成16年 4月1日 現在	松山 照	武岡 昭吉 熊谷 富男	不 在	板橋 菊二 片石 博 駒木 洋子 近藤 正男 時田 昭子	中島 千秋 平山 道子 政田 一美 真柳 宏子 山形 陸	石岡 時夫 大和田裕夫		
平成16年 5月25日 現在	松山 照	武岡 昭吉 熊谷 富男	浅田 三郎	板橋 菊二 片石 博 駒木 洋子 近藤 正男 田中 洋一 時田 昭子	中島 千秋 平山 道子 政田 一美 真柳 宏子 山形 陸	石岡 時夫 大和田裕夫		
平成16年 6月1日 現在	松山 照	武岡 昭吉 熊谷 富男	浅田 三郎	片石 博 駒木 洋子 近藤 正男 田中 洋一 時田 昭子	中島 千秋 平山 道子 政田 一美 真柳 宏子 山形 陸	石岡 時夫 大和田裕夫		
平成16年 10月21日 現在	松山 照	武岡 昭吉 熊谷 富男	浅田 三郎	片石 博 駒木 洋子 近藤 正男 菅野登一郎 田中 洋一 時田 昭子	中島 千秋 平山 道子 政田 一美 真柳 宏子 山形 陸	石岡 時夫 大和田裕夫		
平成17年 12月24日 現在	山形 陸	中島 千秋 京極 敏	浅田 三郎	菅野登一郎 亀田 健司 本間 輝子 菅原美智子 石橋 啓男 林 信治	福士 豊 時田 昭子 青木 常雄 野村 正弘 田中 洋一	浜守 和之 藤原 覚		



年 度	会 長	副 会 長	常務理事	理 事	監 事	参 与	次 長
平成18年 10月20日 現在	山形 陸	中島 千秋 京極 敏	浅田 三郎	菅野登一郎 亀田 健司 菅原美智子 石橋 啓男 林 信治	福士 豊 時田 昭子 青木 常雄 野村 正弘 田中 洋一	浜守 和之 藤原 覚	
平成19年 3月29日 現在	山形 陸	中島 千秋 京極 敏	浅田 三郎	菅野登一郎 亀田 健司 小林與志美 菅原美智子 石橋 啓男 林 信治	福士 豊 時田 昭子 青木 常雄 野村 政弘 田中 洋一	浜守 和之 藤原 覚	
平成19年 4月1日 現在	山形 陸	中島 千秋 京極 敏	佐藤 彰	菅野登一郎 亀田 健司 小林與志美 菅原美智子 石橋 啓男 林 信治	福士 豊 時田 昭子 青木 常雄 野村 政弘 田中 洋一	浜守 和之 藤原 覚	
平成20年 4月1日 現在	山形 陸	中島 千秋 京極 敏	佐藤 彰	菅野登一郎 亀田 健司 小林與志美 菅原美智子 内藤 勝彦 林 信治	福士 豊 時田 昭子 青木 常雄 野村 正弘 小林 教章	浜守 和之 藤原 覚	
平成20年 5月27日 現在	山形 陸	京極 敏 小林 昌樹	佐藤 彰	菅野登一郎 亀田 健司 小林與志美 菅原美智子 内藤 勝彦	林 信治 福士 豊 時田 昭子 青木 常雄 小林 教章	浜守 和之 藤原 覚	
平成20年 5月29日 現在	山形 陸	京極 敏 小林 昌樹	佐藤 彰	菅野登一郎 亀田 健司 小林與志美 菅原美智子 内藤 勝彦 林 信治	福士 豊 時田 昭子 青木 常雄 土田昌司郎 小林 教章	浜守 和之 藤原 覚	
平成20年 7月1日 現在	山形 陸	京極 敏 小林 昌樹	佐藤 彰	菅野登一郎 亀田 健司 小林與志美 菅原美智子 内藤 勝彦 林 信治	福士 豊 時田 昭子 青木 常雄 土田昌司郎 小林 教章	浜守 和之 藤原 覚	
平成22年 4月1日 現在	大久保 昇	小林 昌樹 菅原美智子	田中 洋一	菅野登一郎 亀田 健司 弘瀬瑠美子 茂野 敏男 佐藤 實 福士 豊	岡嶋みどり 青木 常雄 土田昌司郎 小林 教章 下谷 陽久	浜守 和之 藤原 覚	
平成23年 4月1日 現在	大久保 昇	小林 昌樹 菅原美智子	石戸谷勝治	菅野登一郎 亀田 健司 弘瀬瑠美子 茂野 敏男 佐藤 實 福士 豊	岡嶋みどり 青木 常雄 土田昌司郎 小林 教章 下谷 陽久	浜守 和之 藤原 覚	
平成23年 10月1日 現在	大久保 昇	小林 昌樹 菅原美智子	石戸谷勝治	菅野登一郎 亀田 健司 弘瀬瑠美子 茂野 敏男 佐藤 實 福士 豊	岡嶋みどり 青木 常雄 土田昌司郎 小林 教章 下谷 陽久	浜守 和之 藤原 覚	

年度	会長	副会長	常務理事	理事	監事	参与	次長
平成23年 12月24日 現在	大久保 昇	小林 昌樹 菅原美智子	石戸谷勝治	菅野登一郎 亀田 健司 弘瀬瑠美子 茂野 敏男 佐藤 實 大柴 惣壽	岡嶋みどり 青木 常雄 土田昌司郎 小林 教章 下谷 陽久	浜守 和之 藤原 寛	
平成24年 4月1日 現在	大久保 昇	小林 昌樹 菅原美智子	石戸谷勝治	菅野登一郎 亀田 健司 弘瀬瑠美子 茂野 敏男 佐藤 實 大柴 惣壽	岡嶋みどり 青木 常雄 土田昌司郎 國枝 信 下谷 陽久	浜守 和之 藤原 寛	
平成25年 4月1日 現在	大久保 昇	小林 昌樹 菅原美智子	堀 敏雄	菅野登一郎 亀田 健司 弘瀬瑠美子 茂野 敏男 亀田 義弘 大柴 惣壽	渡邊 咲美 高野 裕和 土田昌司郎 國枝 信 下谷 陽久	浜守 和之 藤原 寛	

(1) 第26号 室蘭福祉だより 昭和43年2月1日

室蘭市社会福祉協議会新役員決す

森川社協会長
再任の抱負を語る



再任された
森川社会福祉
協議会会長

昨年十二月、室蘭市社会福祉協議会臨時総会が、森川社協会長の再任を決定いたしました。森川会長は、この任に就き、市民生活の向上に努め、社会福祉の発展に貢献する所存であります。

森川会長は、この任に就き、市民生活の向上に努め、社会福祉の発展に貢献する所存であります。

室蘭市社会福祉協議会役員名簿

役員	名	職名	名	職名	名	職名
会長	森川 白	副会長	石川 隆夫	理事	石川 隆夫	理事
常務理事	石川 隆夫	常務理事	石川 隆夫	常務理事	石川 隆夫	常務理事
理事	石川 隆夫	理事	石川 隆夫	理事	石川 隆夫	理事
監事	石川 隆夫	監事	石川 隆夫	監事	石川 隆夫	監事
参与	石川 隆夫	参与	石川 隆夫	参与	石川 隆夫	参与

室蘭市社会福祉協議会
〒045-8558 室蘭市幸町6番23号
電話 1858
編集発行 森川 明

昭和43年2月 福祉だより第26号より

室蘭市社会福祉協議会評議員

任期：平成23年12月24日～平成25年12月23日

平成24年4月1日現在

選 出 区 分	所 属	所属団体役職名	氏 名
地 区 福 祉 協 議 会	第1地区福祉協議会 <small>※地区社協職名はH25年度の内容です</small>	幹 事 長	坂 本 光 一 郎
	第2地区福祉協議会	会 長	藤 田 佳 伸
	第3地区福祉協議会	会 計 ・ 幹 事	多 田 由 美 子
	第4地区福祉協議会	会 長	長 井 勝 保
	第5地区福祉協議会	会 長	藤 田 清
	第6地区福祉協議会		石 田 敏 子
	第7地区福祉協議会	副 会 長	古 田 啓 子
	第8地区福祉協議会	幹 事	笹 嶋 昌 子
	第9地区福祉協議会	会 長	沼 尾 巨 加 藤 繁 喜
	第10地区福祉協議会	会 長	平 野 利 和
	第11地区福祉協議会	副 会 長	近 藤 和 子
	第12地区福祉協議会	監 査	小 松 田 勉
社会福祉施設及び社会福祉施設を 経営する社会福祉法人等	室蘭福祉事業協会	総 務 課 長	中 村 彰 宏
	室蘭市施設長会		横 山 比 呂 世
民 生 委 員 児 童 委 員	第1地区民生委員児童委員協議会	副 会 長	西 村 克 子
	第2地区民生委員児童委員協議会	会 長	増 岡 敏 三
	第3地区民生委員児童委員協議会		佐 藤 紀 恵 子
	第4地区民生委員児童委員協議会	副 会 長	森 るみ子
	第5地区民生委員児童委員協議会		浅 野 壽 男
	第6地区民生委員児童委員協議会	副 会 長	松 田 清
	第7地区民生委員児童委員協議会		池 田 玲 子
	第8地区民生委員児童委員協議会		後 藤 隆 夫
	第9地区民生委員児童委員協議会		斉 藤 知 江 子
	第10地区民生委員児童委員協議会	副 会 長	佐 藤 洋 子
	第11地区民生委員児童委員協議会	副 会 長	市 橋 英 明
	第12地区民生委員児童委員協議会	副 会 長	齋 藤 尊 雄 松 尾 京 子
ボ ラ ン テ ィ ア 団 体	室蘭市ボランティア連絡会	副 会 長	住 友 千 鶴 子
		事 務 局 長	金 丸 悦 子
社 会 福 祉 関 係 団 体	室蘭母子福祉会		佐 藤 良 子
	室蘭身体障害者福祉協会	事 務 局 長	齊 藤 修 平 高 橋 信 幸
	室蘭市手をつなぐ育成会	顧 問	瀧 谷 昭
	室蘭市老人クラブ連合会	副 会 長	川 田 義 直
連 合 町 会 協 議 会	室蘭市連合町会協議会	副 会 長	佐 藤 貢
		事 務 局 長	島 欽 也
更 生 保 護 団 体	室蘭地区保護司会	副 会 長	山 田 信 子
社 会 福 祉 協 力 団 体	室蘭市介護保険サービス事業所連絡協議会	監 事	林 英 二
	室蘭市青少年健全育成推進協議会	会 長	菊 地 明
	室蘭市女性団体連絡協議会	理 事	浅 沼 利 子
社 会 福 祉 関 係 公 務 員 及 び 学 識 経 験 者	室蘭市福祉事務所（室蘭市高齢福祉課）	課 長	舛 田 喜 代 志 小 栗 義 郎
	学識経験者		新 倉 静 雄

室蘭市社会福祉協議会歴代職員

年 代	平成8年 9月9日現在	平成9年 2月1日現在	平成11年 4月1日現在	平成11年 6月17日現在	平成11年 7月1日現在	平成11年 9月1日現在	平成12年 4月1日現在	平成12年 4月7日現在
会 長	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照
事務局 長	峯越 邦夫	峯越 邦夫	峯越 邦夫	峯越 邦夫	峯越 邦夫	峯越 邦夫	峯越 邦夫	峯越 邦夫
事務局次長								
所 長	遠藤 一英	遠藤 一英	増田リツ子	増田リツ子	増田リツ子	増田リツ子	増田リツ子	増田リツ子
事業課 長	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二
地域福祉課 長	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正
地域福祉課 参事								
事業課 長 補 佐			金澤 茂	金澤 茂	金澤 茂	金澤 茂	金澤 茂 亀田 智義	金澤 茂 亀田 智義
管理係 長	村岡 重貴	村岡 重貴	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三
地域福祉係 長	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男
地域福祉係 主 査	三橋 健三	三橋 健三						
地域福祉係 主 事								
地域福祉係 員 職			中島 大 中村 玲子	中島 大 中村 玲子	中島 大 中村 玲子	中島 大 中村 玲子 田畑 洋子	中島 大 中村 玲子	中島 大 中村 玲子 岡本 向子
管理係 主任	亀田 智義	亀田 智義						
管理係 主 査			亀田 智義	亀田 智義	亀田 智義	亀田 智義		
管理係 職員	平井希代子	平井希代子	平井希代子		小澤 昌恵	小澤 昌恵	小澤 昌恵 富樫 美幸	小澤 昌恵 富樫 美幸
手話通訳者								
ろうあ者 生活相談員								
訪問介護員								
ボランティア コーディネーター								
心 配 事 相 談 員								



年 代	平成12年 7月3日現在	平成12年 9月1日現在	平成13年 4月1日現在	平成14年 4月1日現在	平成14年 9月1日現在	平成15年 4月1日現在	平成15年 8月1日現在	平成15年 10月1日現在
会 長	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照
事 務 局 長	峯越 邦夫	峯越 邦夫	峯越 邦夫	大場 龍雄	大場 龍雄	大場 龍雄	大場 龍雄	大場 龍雄
事務局次長				山田 良知	山田 良知	山田 良知	山田 良知	山田 良知
所 長	増田リツ子	増田リツ子						
事 業 課 長	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二
地 域 福 祉 課 長	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正
地域福祉課参事				木須 勲	木須 勲	木須 勲	木須 勲	木須 勲
事業課長補佐	金澤 茂 亀田 智義	金澤 茂 亀田 智義	金澤 茂 土門 博行					
管 理 係 長	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三
地 域 福 祉 係 長	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男
地域福祉係主査								
地域福祉係主事								
地域福祉係員	中島 大 岡本 向子	中島 大 岡本 向子 田畑 洋子	中島 大 岡本 向子	岡本 向子	岡本 向子 田畑 洋子	岡本 向子 前田 利男	岡本 向子 前田 利男	岡本 向子 前田 利男
管理係主任								
管理係主査								
管理係職員	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸 川上理恵子	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸 川上理恵子	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸 宮嶋 威	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸 池田 真人
手話通訳者			武隈 清美	武隈 清美	武隈 清美	中津 麻子	中津 麻子	中津 麻子
ろうあ者生活相談員			宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里
訪問介護員								
ボランティアコーディネーター						京極 敏	京極 敏	京極 敏
心配事相談員								

歴代職員

年 代	平成16年 4月1日現在	平成16年 9月13日現在	平成17年 2月1日現在	平成17年 3月1日現在	平成17年 4月1日現在	平成17年 7月1日現在	平成17年 8月1日現在	平成17年 10月1日現在
会 長	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照	松山 照
事務局 長	浅田 三郎	浅田 三郎	浅田 三郎	浅田 三郎	浅田 三郎	浅田 三郎	浅田 三郎	浅田 三郎
事務局次長	山田 良知	山田 良知	山田 良知	山田 良知	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二
所 長								
事業課 長	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	吉田 孝二	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三
地域福祉課 長	八木 時正	八木 時正	八木 時正	八木 時正				
地域福祉課 参事	原 拓夫	原 拓夫	原 拓夫	原 拓夫	原 拓夫	原 拓夫	原 拓夫	原 拓夫
事業課 長 補佐								
管理係 長	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三				
地域福祉係 長	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男	池戸 武男
地域福祉係 主査								
地域福祉係 主事					池田 真人	池田 真人	池田 真人	池田 真人
地域福祉係 職員	岡本 向子 前田 利男	岡本 向子 前田 利男 田畑 洋子	岡本 向子 前田 利男	岡本 向子 前田 利男	中村 玲子 富樫 美幸 岡本 向子 蛸島 利江 廣澤 眞弘 八木 時正	中村 玲子 富樫 美幸 蛸島 利江 廣澤 眞弘 清藤 祐美	中村 玲子 富樫 美幸 蛸島 利江 廣澤 眞弘 清藤 祐美	稲月 幹也 中村 玲子 富樫 美幸 蛸島 利江 廣澤 眞弘 清藤 祐美
管理係 主任								
管理係 主査								
管理係 職員	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸 池田 真人	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸 池田 真人	中村 玲子 小澤 昌恵 富樫 美幸 池田 真人	中村 玲子 富樫 美幸 池田 真人 蛸島 利江				
手話通訳者	中津 麻子	中津 麻子	中津 麻子	中津 麻子	中津 麻子	中津 麻子	須田 暁子	須田 暁子
ろうあ者生活相談員	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里
訪問介護員								
ボランティアコーディネーター	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏
心配事相談員								



年 代	平成18年 4月1日現在	平成18年 5月1日現在	平成19年 4月1日現在	平成19年 7月1日現在	平成20年 4月1日現在	平成21年 4月1日現在	平成22年 4月1日現在	平成22年 7月1日現在
会 長	山形 陸	山形 陸	山形 陸	山形 陸	山形 陸	山形 陸	大久保 昇	大久保 昇
事務局 長	浅田 三郎	浅田 三郎	佐藤 彰	佐藤 彰	佐藤 彰	佐藤 彰	田中 洋一	田中 洋一
事務局次長	吉田 孝二	吉田 孝二						
所 長								
事業課 長	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三	三橋 健三				
地域福祉課 長								
地域福祉課 参 事								
事業課 長 補 佐								
管 理 係 長								
地 域 福 祉 係 長						池田 真人	池田 真人	池田 真人
地域福祉係 主 査								
地域福祉係 主 事	池田 真人	池田 真人	池田 真人 稲月 幹也	池田 真人	池田 真人 熊谷 雄公 (主事補佐) 工藤 義仁 (主事補佐)	熊谷 雄公 工藤 義仁	熊谷 雄公 工藤 義仁	熊谷 雄公 工藤 義仁
地域福祉係 員 職	稲月 幹也 池戸 武男 富樫 美幸 廣澤 真弘	稲月 幹也 池戸 武男 富樫 美幸 廣澤 真弘	池戸 武男 富樫 美幸 廣澤 真弘	熊谷 雄公 池戸 武男 吉田 孝二 廣澤 真弘	池戸 武男 吉田 孝二 三橋 健三	池戸 武男 吉田 孝二 三橋 健三	池戸 武男 吉田 孝二 八幡奈津子	池戸 武男 吉田 孝二 八幡奈津子 西尾 直紀
管理係主任								
管理係主査								
管理係職員								
手話通訳者	須田 暁子	須田 暁子	須田 暁子	須田 暁子	須田 暁子	須田 暁子		
ろうあ者生活相談員	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里	宮武美登里		
訪問介護員	栗原 澄子							
ボランティアコーディネーター	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏	京極 敏
心 配 事 相 談 員							益子 博	益子 博

歴代職員

年 代	平成23年 4月1日現在	平成23年 12月6日現在	平成24年 4月1日現在	平成25年 4月1日現在	平成25年 7月1日現在
会 長	大久保 昇	大久保 昇	大久保 昇	大久保 昇	大久保 昇
事 務 局 長	石戸谷勝治	石戸谷勝治	石戸谷勝治	堀 敏雄	堀 敏雄
事務局次長					小島 雅彦
所 長					
事 業 課 長					小島 雅彦 (兼任)
地 域 福 祉 課 長					
地域福祉課参事					
事業課長補佐					
管 理 係 長					
地 域 福 祉 係 長	池田 真人	池田 真人	池田 真人	池田 真人	池田 真人
地域福祉係主査					
地域福祉係主事	熊谷 雄公 工藤 義仁	熊谷 雄公 工藤 義仁	熊谷 雄公 工藤 義仁	熊谷 雄公 工藤 義仁	熊谷 雄公 工藤 義仁
地域福祉係職員	池戸 武男 八幡奈津子 グドールキャ サリン・ジョイ 中島 明美	池戸 武男 八幡奈津子 グドールキャ サリン・ジョイ 中島 明美 小野 静恵	八幡奈津子 グドールキャ サリン・ジョイ 中島 明美 沖野 司	八幡奈津子 グドールキャ サリン・ジョイ 中島 明美 沖野 司 五十嵐あかね	八幡奈津子 グドールキャ サリン・ジョイ 中島 明美 沖野 司 五十嵐あかね
管理係主任					
管理係主査					
管理係職員					
手話通訳者					
ろうあ者生活相談員					
訪問介護員					
ボランティアコーディネーター	京極 敏	京極 敏	京極 敏	工藤 義仁 (兼任)	工藤 義仁 (兼任)
心 配 事 員 相 談 員	益子 博	益子 博	池戸 武男		



初代会長
宇賀金男氏之像
(陣屋町：昭和37.11.20建立)
「新室蘭市史」より

室蘭市社会福祉協議会 現理事



後列左から

常務理事・事務局長 堀 敏雄	理事 亀田 健司	理事 茂野 敏男	理事 土田 昌司郎
理事 大柴 惣壽	理事 下谷 陽久	理事 高野 裕和	

前列左から

理事 菅野 登一郎	理事 弘瀬 瑠美子	理事 亀田 義弘	副会長 小林 昌樹
会長 大久保 昇	副会長 菅原 美智子	理事 國枝 信	理事 渡邊 咲美

室蘭市社会福祉協議会 現評議員



平成25年7月31日開催の評議員会に出席された評議員

後列左側から

新倉 静雄／藤原 覚監事／坂本光一郎／小松田 勉／佐藤 貢／瀧谷 昭
川田 義直／長井 勝保／松田 清／藤田 清／後藤 隆夫／菊地 明
平野 利和／小栗 義郎／市橋 英明／中村 彰宏／金丸 悦子／住友千鶴子
横山比呂世

前列左側から

山田 信子／西村 克子／池田 玲子／佐藤 洋子／佐藤 良子／松尾 京子
多田由美子／近藤 和子／森 るみ子／笹嶋 昌子／浅沼 利子／斉藤知江子
佐藤紀恵子

室蘭市社会福祉協議会 現職員



後列左から

熊谷 雄公／沖野 司／池田 真人／八幡 奈津子／中島 明美／工藤 義仁

前列左から

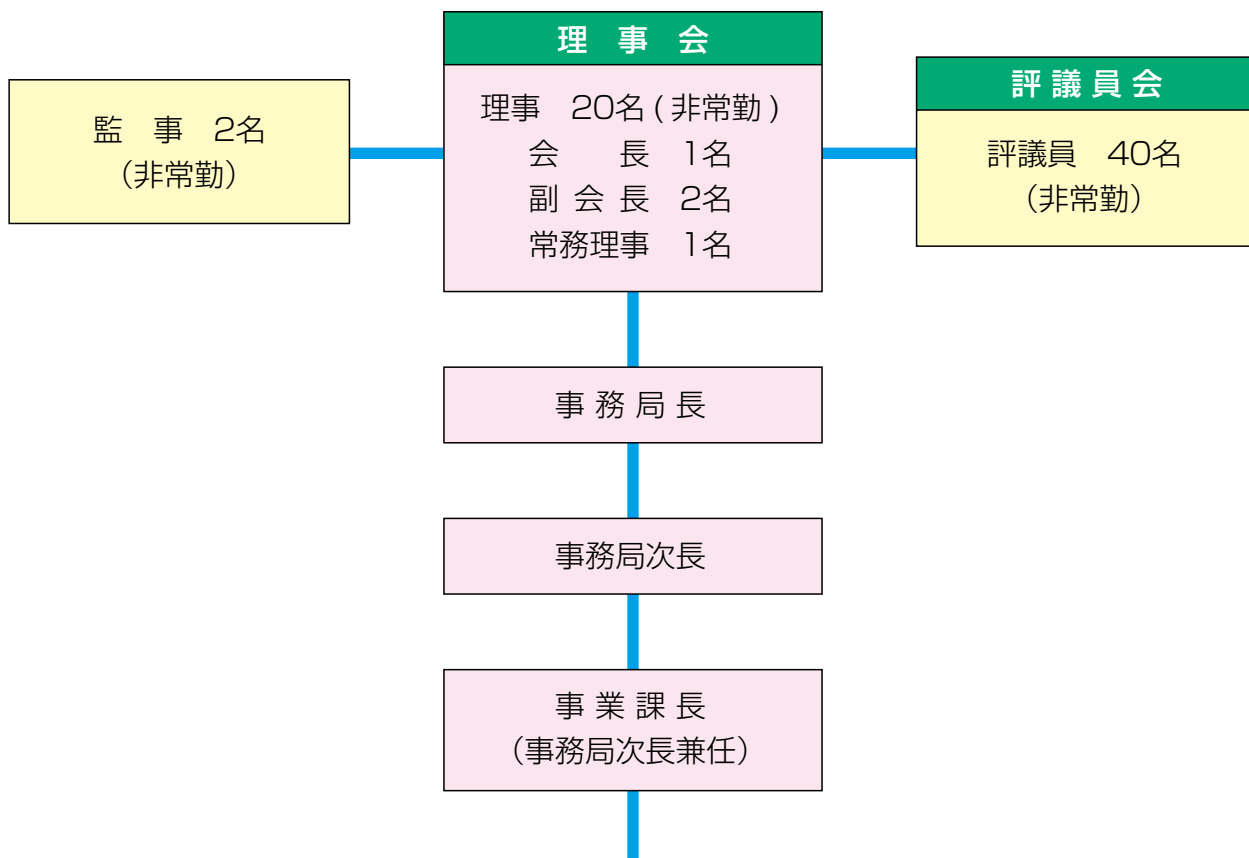
五十嵐あかね／堀 敏雄／大久保 昇／小島 雅彦／グドール キャサリン ジョイ

室蘭市社会福祉協議会 組織図

〈監査機関〉

〈執行機関〉

〈議決機関〉



地域福祉係（係長1名、主任1名、主事1名、嘱託職員5人）

1. 法人運営事業の推進（理事会・評議員会の開催など）
2. 調査・広報事業の推進（各種研修会、研究協議会の参加など）
3. 地域福祉活動事業の推進（ふれあい昼食会の実施、福祉委員活動の推進など）
4. ボランティア活動事業の推進（雪かき応援、ボランティアセンターの管理運営など）
5. 高齢者・障がい者・児童・母子事業の推進（車椅子の無料貸出、紙おむつ・清拭布の無料支給など）
6. 相談・生活福祉資金貸付事業の推進（心配ごと相談所の運営など）
7. 権利擁護の推進（日常生活自立支援事業など）
8. 公益事業の推進（自動消火器・火災警報設置助成事業の実施など）
9. 貸付事業の推進（福祉資金の貸付）
10. 関係機関団体活動への協力・連携

民生委員児童委員、老人クラブ連合会、ボランティア連絡会、赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい運動への協力、日本赤十字社室蘭市地区への協力、介護保険サービス事業所連絡協議会活動への協力、連合町会協議会との連携強化

歴代表彰者

- 歴代表彰者一覧
- 地域福祉実践計画
- 定 款
- 編 集 後 記



第4回室蘭福祉大会表彰者

室蘭市社会福祉大会表彰者一覧

回数	市長表彰	室蘭市社会福祉協議会長表彰
第1回 昭和34.6.23	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／奈良大道・安井春子・住友助之進・清野金三郎・長井治三郎・横山広見・東出友次郎・菅野庄市・角張誠一・沢田与助・佐々木正三・高野伝・金子貞吉・木村幸太郎・越村繁・増岡吉式・佐々木作治・吉江吉直・中沢進・大垣文吉・大柴武重・荒木勝義・潤間正見・中島常雄・工藤喜八・及川誠・佐々木善吾・蛭名運作 ●保護司／瀬戸清次・土居梅二郎・池田松子・臼井三枝子・福井四郎・上田甚蔵・鈴木仁・国本亮平・藤森立直・浅井春太郎・若林隆太郎・川崎秀吉・笹森石太郎・林舜祥・轟木清見 	
第2回 昭和35.7.6	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／石堂純次・斉藤豊・稲田清 ●保護司／敦賀軍治・長井治三郎・木村義男・工藤喜八 	
第3回 昭和36.6.28	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／吉田富博・保坂真之助・西正勝・吉江佐久江 ●保護司／飯尾詮教・木村義男 	
第4回 昭和37.11.20	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／近藤宗市・金沢安三・田中キヨ・桜庭豊・大西和太平・米谷政治・金沢熊之助・岸兼吉・大森清次郎・佐藤美石・前田源兵衛・松崎甚吾・高野伝 ●保護司／増岡一・田下初太郎 ●団体役員／宇賀金男・森川明・工藤喜八・長木谷雪夫・遠藤平治・奈良大道・長井治三郎 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員〈感謝状〉／二本柳金吾・古川五郎・高部長松 ●福祉功労〈感謝状〉／鶴谷哲蔵・山本鹿蔵・武田勇
第5回 昭和38.7.18	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／阿部隆寿・高尾国一・遠藤平治・轟木清見・西川喜太郎・山内大治・竹内トミヨ・田上ハルヨ・深谷政子・原田弘・前田政一・永草甲司・大橋藤・中村正三 	
第6回 昭和39.7.27	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／工藤正五郎・武田貞五郎 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員〈感謝状〉／木元綱四郎(昭和39.5.1) ●施設団体職員／長沢節子・多田スエ・高見慶子・小林節子・大堀好子・菊地英子・佐藤幸子・宮沢しん・須賀規子・山根亮子・谷山久子・小倉サヨ子・小松スエ・嘉門ヨシ・佐藤真弓・内村くら・小林勇女・高橋留五郎
第7回 昭和40.10.20	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／百沢由雄・田中義久・内池良男・白川文作 ●保護司／小林誠蔵・長木谷君代・斉藤豊・轟木清見・清水頭妙・土井清夫・大垣文吉・中嶋彰 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員〈感謝状〉／松林照男・臼杵良彦
第8回 昭和41.10.7	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／後藤理助・村田フサ ●保護司／熊谷義雄・西崎憲一・高野清吉・中村金治・勝喜勢太郎・大柴武重 ●団体職員／内村くら・小松スエ・嘉門ヨシ 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員〈感謝状〉／田中信利・勝又貞夫・橋本幸男・山本孝仁 ●福祉功労〈感謝状〉／菅原三代子・木村武雄・HMドレスメーカー一女学院・宇賀金男(多額)
第9回 昭和42.10.23	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／青木稔・熊谷きよ子・岸正三・上田竹次郎・白戸国子・長浜ヒデ・日下武夫・対馬唯雄・森ハル・鈴木ハル子・上田照子 ●保護司／稲田清・吉江佐久江・近藤宗市・酒井仁秀 ●団体役員／中森鹿太郎・栗林テイ・水田寿枝・小林佐江子 ●団体職員／佐藤真子・須賀則子・谷山久子・宮沢しん 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／奏久子・二宮佐助・藁谷ミドリ・和村ソノ・山田シナ(理事)・古河富美(理事)・臼井三枝(理事) ●福祉功労／佐野利照(多額)・室蘭理容青年会・室蘭希望の会・藤森孝義・本庄欣哉・北海道高等洋服学校
第10回 昭和43.10.25	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／秋葉忠八・佐藤益男・細木広江・元田本一 ●保護司／筋内射吉・佐藤繁男・有田玄法・及川誠 ●団体役員／池田松子 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／細川千代子・常野倭文子・佐藤房子・西正勝 ●福祉功労／室蘭母子会・室蘭鍼灸按摩マッサージ福祉協会・細越茂男・木村三郎・飯川一己
第11回 昭和44.10.28	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／大西三郎・松崎美津・熊谷幸治・二瓶喜代治・高木清吉・上村春義 ●保護司／田上ハルヨ・川上信之・山田義光・古川吾郎・内池良男 ●団体役員／三本松治・斉藤貞雄・池田松子 ●団体職員／松林照男 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／奈良ミチ子・伊藤キ子・佐々木保寿・奏諦次郎・広瀬恵淳 ●福祉功労／室蘭市民文化振興協議会(多額)・天理教室室蘭支部(多額)・(株)富田商店(多額)・斉藤寅次(多額)・外内勤(多額)
第12回 昭和45.8.12	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／岡野ハツ・佐々木忠作・加藤正一・藤井秀夫・古川貞英 ●団体役員／佐藤勇亀・相馬進・菅長松・横山順・小野一良・梅原阿喜夫・斉藤豊・池田末吉・岡崎勇・小林誠蔵・佐々木保寿 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／斉藤しをり・大平京子・石塚蓉子・滝口ハルノ・遊佐良子 ●福祉功労／日本相撲協会室蘭勸進元(多額)・中島社宅民和会(多額)・牟田口芳弘(多額)・藤井世子(多額)・(有)啓明社水沢印刷所(多額)・二井田美恵子(多額)・〈感謝状〉工藤喜八
第13回 昭和46.7.30	<ul style="list-style-type: none"> ●保護司／斉藤房雄・今井武男・日下武夫・亀山盛・鈴木昌男 ●団体役員／海老名茂・中川千代吉・安部久松 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／千葉力ネ・佐藤巖・菊地甲市・山本魁・清野賢吉・古河千代美 ●福祉功労／西林鈴子・水戸俊勝・坂本義昭・清水町老人クラブ長生会・仏所護念会



回数	市長表彰	室蘭市社会福祉協議会長表彰
第14回 昭和47.7.7 創立20周年記念	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／浅野政寿・三上幸造・次原正夫・福田みさを・川崎和子 ●保護司／中島常雄 ●団体役員／佐々木作治・石橋真澄・吉田正英 ●団体職員／細川千代子 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／菊地清美・杉谷ミツエ・谷口吉之・高橋信義・村上マス・鈴木弘 ●福祉功労／田沢仁八郎・斉藤勉
20周年特別功労社協会長表彰 奈良大道（民生委員）・越村繁（民生委員）・中島常雄（民生委員）・及川誠（民生委員） 鈴木仁（保護司）・工藤喜八（相談員）・若林隆太郎（相談員）・長井治三郎（相談員） 御前水老人クラブ高砂会・高砂老人クラブ寿会・港北老人倶楽部・室蘭BBS会 室蘭ボランティアクラブ・ネムの木会・ヤングボランティアサークル ボーイスカウト室蘭地区委員会 日本連盟ガールスカウト北海道22団・室蘭海洋少年団・少年パトロール室蘭地区連絡協議会 室蘭ライオンズクラブ・室蘭中央ライオンズクラブ・室蘭東ライオンズクラブ 室蘭ロータリークラブ・室蘭東ロータリークラブ		
第15回 昭和48.7.24	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／小林教作・平井政行・古川トキ・安住純一・平井ハナコ ●保護司／栗本イヨ ●団体役員／本間雄二 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／松賀伊久・奏英之・鈴木昌志 ●福祉功労／岩田末治・楊和財・浅井春太郎・広島壮亮・工藤静雄・井田博夫・高橋義男・藤原三男・吉沢商事(株)・秋田民謡団五星会北海道後援会・商業協同組合室蘭専門店会・新日鉄各寮自治会ダンスパーティー実行委員会・輪西商店会びっくり市会・塩沢文太郎・高田信二郎・鈴木己一郎・御前水老人クラブ高砂会・港北社宅老寿会・輪西仏教連合会・室蘭市赤十字奉仕団・室蘭地区水上安全奉仕団
第16回 昭和49.7.24	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／住友幽美子・萩登美子・高沢泰子 ●保護司／山下鎌郎・山田留七 ●団体役員／齊藤房雄・杉田光比路・菅原靖男・川村カネ・工藤せん・藤井多嘉市・阿部二郎・浜正己・四方健吉 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／松崎茂雄 ●施設団体職員／山田栄・清水ユキエ・曾根千鶴子・佃秀子・横山光子・高木敦子・宮野典子・辺見きり子・寺井一郎・佐藤サヨ・寺門和子・亀田章吾・斉藤忠臣 ●福祉功労／東あさ・稲垣いせ・小山吉郎・本間春夫・(故)福井四郎・原田キ子・唐牛勝己・佐藤ハル子・佐野三千代・貫戸きぬえ・松山キエ・藤森豊茂・室蘭青年会議所・室蘭東ライオンズクラブ・(株)後藤田商事・相互物産(株)・室蘭北ロータリークラブ・交通遺児を励ます会・室蘭東ロータリークラブ・第1鉄鋼産業(株)・(株)日本製鋼所室蘭製作所労働組成年婦人部 <p>〈特別会長表彰〉 川口春一・水沢ときえ・北海道スキーパトロール西胆振地区赤十字奉仕団</p>
第17回 昭和50.8.28	<ul style="list-style-type: none"> ●保護司／赤木利 ●団体役員／辰田テツ・広沢朝子・佐井一郎・石川初雄・小林孝・尾崎昇・大西為義・高野球雄 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／川村けい子・樋口邦子・西潟隆太郎・広瀬一義・蛸子哲也・小池田キヨ・西田千恵子・岡田千恵子 ●福祉功労／小斉祐雄・東芝ストア会・裏千家淡交会室蘭支部・室蘭ビル管理(株)・室蘭生命保険協会・室蘭靴履物商組合・日鋼労働組合主婦協議会・創価学会室蘭青年部・樋口商事(株)・滝原茂雄・(有)室蘭精機・野口繁雄・小林友男・北海道ココロラーボトリング(株)・(有)大盛電機商会・(有)ホームポスト社 <p>〈特別会長表彰〉 菊地正己・金沢栄之助・小形つね・浅井春太郎・高橋定吉</p>
第18回 昭和51.10.13	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／三好豊・藤森みのり・鈴木正二・中尾栄・木村ふみ・只木一夫・民谷文治・坂下竹松・桜井正助・中村テル工 ●保護司／奈良岡辰夫・奈良大道・保坂真之助・鳩之喜・越谷潔 ●団体役員／猪股鉄・中野真三郎・大和治子・小野寺定夫・井上直・水無与太郎・成田讓・石井茂子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／吉田孝二 ●施設団体職員／松本コト・山口智・尾郷磨智子・森本景子・藤岡寿美・二木恵美子・千葉玲子・蛸子宏子・小笠原テツ・鈴木時江・南部ヒデコ・内田登美子 ●福祉功労／橋本英彰・松原初男・中央娯楽センター・金谷昭子・吉田松枝・大丸藤井(株)・小林貴二・遠藤雅之・林一男・フランスベットの販売室蘭支店労働組合・(有)金田商事・水沢トキエ・田丸誠・佐藤喜一・高野政子・日昇堂・全日本労働総同盟室蘭地区同盟・室蘭水産物小売商協同組合青年部・社団法人徳寿会・(株)藤川組・富樫雄二・徳中靖三・新日鉄病院つどいの会 <p>〈特別会長表彰〉 土屋菱三・佐藤良作・小野鶴造・輪西第三町会婦人部・輪西中央町会婦人部</p>



回数	市長表彰	室蘭市社会福祉協議会長表彰
第19回 昭和52.10.25	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／船場新太郎・舛田正吉・藤本エツ・鈴木良明・佐々木ミヤ子 ●保護司／坂井芳栄・鎌田春雄 ●団体役員／佐藤明司・石井恵子・藤川亮吉・長縄昌義・川住政雄・大興蔵・笠原武夫 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／八木時正 ●施設団体職員／辺見きり子・本野文子・坂本静枝・中沢司 ●福祉功労／共立産業商事(株)・深谷芳三郎・宇佐美セツ子・萩原俊彦・原田淑子・奈良大道・国際ソロブチミスト室蘭クラブ・越村マツヨ・菅原養一・(株)ホームストア・佐藤次春・前田忠蔵・室蘭運輸(株)・坪井俊雄・宮下三吉・丸果室蘭青果(株)・(有)古谷商会・駒木洋子・室蘭麺業組合・立正佼成会室蘭教会婦人部・佐藤孝太郎・工藤秀太郎・中川博 <p>〈特別会長表彰〉 堀田繁雄・阿部幸雄・輪西水原町会婦人部・新日本製鉄所緑ヶ丘第一寮自治会</p>
第20回 昭和53.8.24	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／橋立竹次・山崎勝慶・村井良作・音無光雄・近藤正男・大滝雄治・吉原信子・伊藤礼子・鈴木絢子・伊藤実・工藤正実・中垣内幸夫・二井田美恵子・館久枝・鈴木香・武岡昭吉・伊藤光雄・井上鷹・蛇谷吉鷹・及川七郎・小山内東・阿部正敏・館山 彰・大崎勲・久保秋雄 ●保護司／松崎徳八・小川喜太郎・小石豊蔵・鈴木一男・小笠原富美子 ●団体役員／石堂純次・対馬唯雄・佐藤益男・西川久正・米竹進・武井悠・遠藤清二・多田 勇・佐藤政子・大西春江・阿部ミツ 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／吉木卓・茨目和子・平野庸子・安土文子・成田昭・渡辺美子・金崎登志子・高橋勝子・工藤奈代・阿部チエ子 ●福祉功労／(株)第一観光・NHK室蘭放送局・相川神霊教会・北濱文哉・林 一男・斎藤 豊・足立孝夫・春木寅男・大和明夫・須川景一・須田展夫・スワンモーターズ(株)・田中豊作・清瀬初雄・(有)ファミリーキャバレーフロリダ中島店・蘭樹の会・山本興行・(株)太平洋企画・藤舞会・(有)金田工業・大西清・福永文二・川口柳之助 <p>〈特別会長表彰〉 ヤングボランティアサークル・(有)ホームポスト社</p>
第21回 昭和54.8.29	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／齊藤常五郎 ●団体役員／今井武男・大久保洋平・森孝行・太田幸一・鈴木昌志・原史朗 ●団体職員／松崎茂雄 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／会津正六・川淵信光・坂井恵美子・菊谷君江・遠藤恵子 ●福祉功労／西尾康正・下村ナカ・坂井 清・山口とみえ・西村誠一・黒田芳子・保積昇・(株)ホクトウ・高橋辰夫と共に室蘭を考える青年の会・富士トラック(株)・(株)室蘭民報社・(株)青春舎・室蘭市明るい社会づくりを推進する会・室蘭邦楽舞踊協会・常盤町会婦人部・本輪西町会婦人部 <p>〈特別会長表彰〉 (有)ファミリーキャバレーフロリダ中島店・釜田商事(株)・室蘭生命保険協会・室蘭東ライオンズクラブ・室蘭ロータリークラブ</p>
第22回 昭和55.9.12	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／増岡孝子・角道和・清野耕一・太田宏・渡辺大頭・猪股 弘 ●団体役員／対馬唯雄・糸氏年雄・岡原俊雄・小野藤次郎・佐藤りつ・長谷川勝三・小笠原義美・田中セツ・佐藤東治・山本薫 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／安達睦子 ●施設団体職員／前田利男・三浦忠雄・二木秀俊・山本光子・塚田生子・高橋一子・小笠原清子・吉田陽子・長屋絹子・三宅磯子 ●福祉功労／第1地区福祉協議会・蘭西地区青森県人会・世界救世教胆振日高支庁本部・(株)博屋商行・室蘭小売酒販組合青年会・第一生命保険(相)札幌支店室蘭営業部職員一同・佐藤賢治・飯淵邦子・山口米吉・福田聖・保積昇・上田憲司・田尻雄一郎・長澤嘉男・喫茶えんじゅ <p>〈会長感謝〉 松崎徳八</p>
第23回 昭和56.10.28	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／沢田武・武田タマ・佐藤孝太郎・栗橋宏・上野春子・笠木栄・白井襄治・坪井俊雄・有山初雄・寺島武・田中康一・佐藤賢吉・荒井貞夫・竹野谷由勝・加藤好美・鳴海あい子・新一典・柄倉甲作・黒滝富夫・保科ヒサ・野口恵子・菅原博・大友一 ●団体役員／市来伸・木村幸太郎・小松慶治・保坂真之助・藤井良夫・星野栄・高田吉春・小林佐江子 ●団体職員／吉田孝二・齊藤忠臣・大滝保雄 <p>〈名誉大会長特別表彰〉 室蘭ハイヤー協同組合・室蘭市点訳赤十字奉仕団・室蘭個人タクシー協同組合・手話サークル室蘭手輪の会・室蘭心の里親会・室蘭朗読奉仕者の会・室蘭地方心身障害者職親会・室蘭ボランティアクラブ・室蘭中央自動車学園・ヤングボランティアサークル・室蘭青年会議所・立正佼成会室蘭教会・室蘭ボランティア楽山ヶ丘グループ・食肉交友会・北海道肢体不自由児者福祉連合協会ホームヘルパー室蘭地区支部・吉川工業杉の子会・室蘭市視力障害者友の会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／千葉礼子・大屋寿美子・盛トミ・島谷優子・山田良和・沢村恵美子・高橋典子・奈良啓子・川上真理子・杉森都・松平富美子・吉田一夫 ●福祉功労／別所久見子・はしもと観光第1ビル親睦会・樋口政忠・鈴木ハル・長浜ミツ子・眞木光哉・今昔・室蘭北斗ライオンズクラブ・中島東町会青年部・むろらん仕出しセンター・パーフェクトリパティエ室蘭教会青年部育成部・安田千代・村井英治・横山絹枝・大西為義・佐藤定子・高砂第三町会 <p>〈特別会長表彰〉 栃久保享・立正佼成会室蘭教会・室蘭ボランティアクラブ</p> <p>〈会長感謝〉 稲田清</p>



回数	市長表彰	室蘭市社会福祉協議会長表彰
第24回 昭和57.11.11	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／高木弥作・今野利彦・阿部修三・加藤彰一・木下揚三・田中武庸・今野幸夫・越田正美・山谷勝・牧フミ・吉田正英・榊原政義・高部長松・相馬敬子・田中律子・赤木恒雄・川合房雄・渋田 功・佐井一郎・前 正一・八木文子・岸田啓・依田秀雄・小林守・中里洋子・阿部キエ・柳田ツギノ・久高静江・長谷川勇・平田幸男・船渡川千枝子・伊藤信子・山本善男・小野寺忠一 ●団体役員／相馬進・水谷國一・瀬戸利喜造・石垣信男・高野トヨ 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／平田啓次・穴戸千恵子・松坂節子・真田悦子・村上キミ・石田民子・玉置陽子・杉本正子・下田ツヤ ●福祉功労／大徳進・ニッコー厚産(株)室蘭営業所・(株)大場餅店・中嶋敏子手芸研究所・小幡陽彦・今野栄子・黒田テル・室蘭生活協同組合福祉ボランティアグループ・草野シノ・山本陽子・新和産業(株)協和会・室蘭北ロータリークラブ
第25回 昭和58.10.25	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／信田誠一・佐藤忠一・増岡光子・富塚秀男・日笠正順・佐藤正兄・牧口東生 ●保護司／谷山重雄・二井田美恵子 ●団体役員／橋立竹次・成田武智男・垣内勇太郎・三野勉・田中政彦・金沢安三・平井八ナコ・内池良男・中島常雄・浅野政寿・船場新太郎・舘山彰・保積昇・杉倉甲作・河合義一・吉原信子 ●団体職員／八木時正 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／鈴木カツ子・角島幸子・浜垣幸子・片桐久子・小林孝子・佐藤則之・平智恵子・大屋都美子・道林久美子・尾崎みどり・峰田信子・長内訓子・荒木関美津子・二木恵美子・菊地尚子・木村慶子・前田和子・菅野登一郎 ●福祉功労／(故)石塚ツル・日本製鋼所御傘山神社奉賛会・第一鉄鋼産業(株)交通安全推進会・小林大輔・室蘭各種風俗営業組合・松岡孝平・石塚潔・田島博・林芳郎・室蘭市連合婦人団体協議会・北海道配置家庭薬協議会青年部日胆支部・日本社会室蘭総支部・丸十三マケ(株)・小出又四郎・藤島博 <p>〈特別会長表彰〉 栃久保享</p>
第26回 昭和59.11.14	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／柳澤保子・本堂ミツ工・松本瀏志・内藤美代・嘉門秀夫・室章子・渡辺康男・本川照子・柳瀬忠勝・竹浪時子・松原慎二・諸岡はずえ・鈴木文夫・向井精一・小田切武清・得能薫・伊藤由五郎・斎藤政之・吉田新次・藤田和夫・佐々木雅雄・市橋八ナカ・田村すな・赤石太助・小竹ひさ子 ●保護司／菊地白・佐々木明 ●団体役員／林実・中西光清・福井虎夫・田村松治・後藤末松 ●団体職員／荻原啓子・松本コト・阿部チエ子・川村けい子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／池戸武男・伊藤及子・越田静子 ●施設団体職員／高橋真理子・後藤雅枝・笹沼麗子・土門博行・原田広志・小椋三千子・大石エイ子 ●福祉功労／室蘭・中島飲食店組合・北海道民謡連盟室蘭地区連合会・光北珠算院・いなか茶屋・室蘭中央自動車学園同窓会・港北中央町会・幌萌町会・室蘭ロータリーアクトクラブ・栗林石油(株)室蘭支店・古川与佐雄・藤原文雄・新日鉄中島民和会婦人部・黒光泰司・奥田武治・かに沢親和会・おもと会・母恋婦人ボランティアグループ・港北町婦人ボランティアグループ・室蘭市老人クラブ連合会老人社会奉仕団・室蘭点訳赤十字奉仕団・母恋すみれ会 <p>〈特別会長表彰〉 坂垣道男・日本製鋼所御傘山神社奉賛会・奈良大道・室蘭小売酒販青年会</p>
第27回 昭和60.7.17	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／林克繁・高階キヨ・田中松吉・村岡正男 ●保護司／梅里阿喜夫 ●団体役員／奏英之・中村秀造・上村忠吉・国本鎮雄 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／桜井幸子・渡辺みよ子・高橋信幸・青井真砂子・鎌田悦子・布施野由歌子・赤穂英子・及川郁子・高橋宜子・四方潤子・山田昌子・桜井扶美子・加地久美子 ●福祉功労／山田博司・むろらん港まつり中島フェスティバル実行委員会・ノーブルカウター薔薇苑・新日本製鉄交通安全推進会線材分会・医療法人社団日鋼記念病院文化体育部・日本バーテンドー協会むろらん支部 <p>〈特別会長表彰〉 村井玄乙・板谷登美子・奈良大道・上野春子・室蘭地方中古自動車販売協会・(株)田中美容商事</p>
第28回 昭和61.8.6	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／立木俊夫・小里候司・山下照子・岩淵昌吉 ●保護司／船渡川千枝子・信田誠一・奥村善雄・遠藤三雄・鈴木文夫・福井貞雄 ●団体役員／平石 猛・中森恵一・高山留蔵・村井はな・小野鶴造・秋山幸夫・政田一美・小林教作 ●団体職員／菊地清美 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／鴻野麗子・工藤武彦・石岡桂子・岩田泉・杉本裕子・岡泰子・森英子・竹内純子・菊地貞子・沓沢啓子・小林ミチ子・工藤節子・二階堂カツ子・佐藤百合子・上村洋子・佐伯クニ子 ●福祉功労／道南バス(株)運転者会・せき美容室・祝津町会婦人部・オフロードバギークラブ神貫路・船場新太郎・室蘭清水丘高等学校生徒会・室蘭中央飲食店組合・稲垣利作・室蘭市立御前水中学校生徒会・笠井茂栄・室蘭スバル自動車(株)・小倉勝郎・新日本製鉄(株)室蘭製鉄所圧延部棒鋼工場・医療法人社団日鋼記念病院・室蘭藤間会・山之内留三 <p>〈特別会長表彰〉 (株)日本製鋼所室蘭製作所フォアマン研修会・藤井貞子・太北産業(株)・日本詩吟学院岳風会室蘭支部所属寿吟詠会・北村佐一・川口美智子</p>



回数	市長表彰	室蘭市社会福祉協議会長表彰
第29回 昭和62.7.28	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／安藤古典・菅原正助・松岡林平・外崎雅志・横山ゆき・村田信・須藤茂代・神尾紀恵子・田中トシ・吉見政治・佐藤登久子・武田治・野村富美江・岩本修・藤枝幸子・篠原守・山本康雄・池田瑛子 ●保護司／川合房雄・上村春義・小島忠幸 ●団体役員／沢田武・菊地正己・小山由雄・加藤松男・浜正仁・林武雄・河野久子・大沢平精 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／中井美年子 ●施設団体職員／佐藤安昭・菅原恵子・畑郁子・長山陽子・民谷亮子・佐藤幸枝 ●福祉功労／堀川后・野口為一・浄土真宗本願寺派北海道教区胆振組仏教婦人会連絡協議会・北海道クリーニング環境衛生同業組合室蘭支部・大松公・北海道地獄会・東町中央町会婦人部・共和総業(株)・室蘭東部飲食店組合・苫小牧生命保険協会・室蘭市立鶴ヶ崎中学校生徒会・日本運通(株)室蘭航空支店・堺時子・室蘭三石会・室蘭ラスク・小野武・岩倉義美 <p>〈特別会長表彰〉 阿部慶子・東日会・室蘭ローターアクトクラブ</p>
第30回 昭和63.8.31	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／上野誠一郎・横井貞秋・鈴木皎一・相澤義子・山崎ミサ子・川井理泰 ●保護司／中井亟三郎・高橋千代乃 ●団体役員／野口為一・平田幸男・阿部守・柴田孝・佐藤瞳・宮坂正衛・山口定吉・船渡川千枝子・八重樫すみ子・山田俊子 ●団体職員／小椋三千子・盛トミ 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／三橋健三・辻マキ・春日久子・高橋光子 ●施設団体職員／成田淳子・木下孝子・前美子・鈴木カツ子・古谷訓子・遠田ケイ子・南木和子・宮田喜美子・佐藤和子・野田洋美・小出英夫・佐藤須美子・菅井正子・寺島忠夫・岸田京子・佐藤孝子・八島八千代・熊谷恵子・前洋子・増谷弘美・佐々木幸子・渡辺佳子・増谷美幸・桜井由利子・谷岡美智子 ●福祉功労／畠山貞男・高野晃・松原無加之・F C蘭亭クラブ・竹内フクエ・絵鞆町会婦人部・トヨタカローラ室蘭労働組合・(有)協和石材・岩倉伸治・小野寺洋子・燐紫衛会・花柳衛信舞踊団・日本商業労働北海道地区会議・日本キリスト教団室蘭知別別協会婦人部・室蘭心の里親会・天理教北園分教会・母恋南町々会婦人部・すみれボランティアグループ・室蘭ボランティア楽山ヶ丘グループ・高砂第三町会婦人部・番場善八・星義雄
第31回 平成元.8.8	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／新谷広志・高崎常子・菊池敬子・濱野禮子・江淵文子・末吉恵美子・高橋弘子 ●保護司／上野誠一郎・廣澤哲也 ●団体役員／鰐田定雄・三井志で・小野寺正一 ●団体職員／池戸武男・奏ノリ・菅野登一郎・大石エイ子 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／鈴木恵美子・佐藤節子・渡辺育子・太田光秀・一戸弘昭・川村文子・川越千恵子・古川千枝子・八木賢子・浜垣幸子・増谷敏広・六平千枝子・増田光枝・境幸恵・松田良子・松岡みね子・小沢キサイ・小川博子・久保田君子・高橋麗子・藤井ヨシ・野村ヨシ子・森川景子・金子恵美・高須賀由子・小西千賀子・根本松子・竹村浜枝・池戸サカエ・井関英夫・小笠原富美子 ●福祉功労／新妻サダ子・阿部幸雄・ライフベルモニー室蘭事業部・輪西お祭り小町コンテスト実行委員会・北海道楯会・室蘭鳩の会・本輪西ディスコダンス同好会・真屋茂・手話サークル室蘭手輪の会・みのり会・北海道中華調理師会室蘭支部・日本聖書福音教団室蘭キリスト栄光教会・聖友室蘭事務局・金星ハイヤー(株)労働組合・新大和町会婦人部
第32回 平成2.8.23	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／梶原利雄・今村トシ子・川辺ゆき・渡辺菊子・遠藤緑・中村春子・石岡敏光・山田倭文子・高坂光次・山田勇・佐藤栄貴雄・小路政治・西原春雄・中野清松・工藤菊枝・鈴木由和・石脇有子・片桐信意・坂本チ工・阿部英雄・斉藤教喜・佐原功・三浦良子・前川新治・外丸孝 ●保護司／樋口京子・長谷川祐次・西川弘人 ●団体役員／田中セイ子・欠端成栄・小野寺洋子 ●団体職員／安達睦子・伊藤及子・越田静子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／宮田芳子・渡辺静子 ●施設団体職員／本波静子・林崎光江・松本由美子 ●福祉功労／赤石富子・池田道夫・吉田国雄・小島毅・田中武庸・原さく・青野ナミエ・斉藤すて子・室蘭カラオケ愛好会・室蘭遊技場組合・第一生命労働組合苫小牧支部・第一生命内勤組合苫小牧支部・めぐみ幼稚園・華冠グループ・天理教室蘭支部・室蘭朗読奉仕者の会・本輪西町会婦人部
第33回 平成3.9.3	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／倉重美代子・石井ミキ ●保護司／水島十蔵・外崎雅志・加藤賢・藤田昭夫・佐藤道夫 ●団体役員／矢野良光・今野幸夫・工藤正實・近藤京子・島津一義 ●団体職員／木下孝子・佐伯クニ子・加地久美子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／石井千代子・渡部喜代子 ●施設団体職員／長谷川直子・平山昌子・和泉恵子・伊東理桂子・菅原瑞恵・向井いずみ・片山京子・茶谷アイ子・山岸ひとみ・辻本卓夫・木村美奈子・小野倅子・酒巻秀子・佐々木スミ子・椿谷幸子・半田紀子・広岡敬子・藤井貞子・藤田美智子・松本直子・宮田祐子・山田夕工子・渡辺聡・原香代・高谷栄美子 ●福祉功労／對馬忠・稲垣利明・鍋島キク(多額)・熊川照子・田中友子・楢館岩子・伊藤弥太郎・水上武雄・丸山歌子・鳴海正雄・成田テチ・中田瑛子・西本文子・石田きみ子・木村貞子・きもの帯・小田桐・室蘭海友会・釣好・高野山真言宗北海道青年教師会・室蘭市消防職員親和会・七瀬美伽歌謡ショー実行委員会・室蘭歌謡同好会・日本ボウラーズ連盟室蘭クィーンズクラブ・七社合同クリスマスパーティー実行委員会・緑町会婦人部・室蘭ふきのとう文庫・富之沢自治会婦人部



回数	市長表彰	室蘭市社会福祉協議会長表彰
第34回 平成4.8.31	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／杉田瓊子・井上吉雄・藤本密・本間昭四郎・田中福江 ●保護司／大柴惣壽 ●団体役員／泉孝・菅原良己・熊谷正好・西江須美・三浦光一 ●団体職員／前美子 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／水谷孝子・土田智代・近藤ユキ・鈴木供子・山下ノブ・粕谷美智子・佐藤智恵・中館邦子・今野弘子・斉藤道子 ●福祉功労／(故)野村 貢・(故)鰐田定雄・(故)木村 亨・別所次郎・藤澤スミ・中澤キヨ・山田富雄・早川信雄・米田有邦・永澤妙子・市原正雄・澤田武・山口政雄・長谷川祐次・今井武男・新井一典・山戸トサ・青山松枝・佐藤京子・栗林芳喜・中野徳一・小松重一・森田雪江・西谷勇・室蘭市シルバー人材センター陶芸会・(株)内池建設・室蘭市子ども会蘭中地区育成連絡協議会・室蘭天然藍染研究会・NTT室蘭支店ヤングモニター・新日鉄婦人連絡会・長崎屋中島店専門店会・めぐみ幼稚園 <p>〈特別会長表彰〉 森川明</p>
第35回 平成5.8.31	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／大和田裕夫・田仁保雄・尾崎ノブ子・藤田昇一・諸治八郎・三浦妙子・砂金清子・蝦名タマ・関禎子・藤井キサ子・工藤多美・坂野一弘・金子秀子・高橋幹夫・須藤勝代・奈良博道・塩川キヨ子・沼田貞子・高尾和子 ●保護司／松山照・木村一成・青木省吾・北野和生・杉山清 ●団体役員／本堂明・羽立秀光・上岡素・生田芳男・河本健定・小林要平・越後鉄男・谷藤雄一・大森恵子・磯田收 ●団体職員／三橋健三・中井美年子・春日久子・高橋光子・鈴木カツ子・宮田喜美子・遠藤恵子・古谷訓子・佐藤和子・南木和子・野田洋美・竹村浜枝・小出英夫・佐藤須美子・菅井正子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／平田信子 ●施設団体職員／清水信子・赤木静穂・菅原春美・星美恵子・嶋田節男 ●福祉功労／岩田才治・水口留作・谷川澄子・高橋ノリ子・寺谷ヒデノ・小野愛子・寺島清子・阿部慶子・泉秀夫・阿部幸子・山田静子・保坂喜久雄・廣田百合枝・横山マズミ・猪股康之助・鈴木強・安達達弥・佐藤清敏・佐藤猛・松田昭三・山下清子・高橋正実・石井芳子・坂下イク・田中かおる・坪井ソコ・西里シゲ子・岡出春子・渋谷照子・中島愛子・安藤幸子・新谷敏子・中村リイ子・松本勝美 <p>〈特別会長表彰〉 奈良大道</p>
第36回 平成6.8.31	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／二階堂陸郎・渡邊伸夫・青木レイ・石部敏博・日沼勉・飛岡俊三・桶谷昭太郎・武田武志 ●保護司／長利義一・高谷富夫・高城守 ●団体役員／栗林芳枝・笹浪政子・瀬川次郎・江下敦久・泉セツ・細木作太郎・小笠原千代 ●団体職員／小西千賀子・榎本松子・太田光秀・増谷敏広・森川景子・六平千枝子・金子恵美・藤井ヨシ・境幸恵・久保田君子・松岡みね子・小川博子・川村文子・古川康子・一戸弘昭・濱垣幸子・高橋麗子・野村ヨシ子・成田淳子・井関英夫 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／佐々木修二 ●福祉功労／樋口京子・菊地信子・石塚則子・坂本武子・石岡又七・茂呂倫子・伊藤フミエ・奈良千代子・鈴木リツ・多田多年子・下村かすみ・伊東清美・熊谷幸雄・沢田幸一・杉山亀一・佐藤壽・福岡千恵子・鈴木トキ・日笠幸子・渋谷初子・江川保正・野川和枝・室蘭神楽保存会・中島町会婦人部・室蘭東断酒会ボランティア・霞台町会婦人部・扇寿会
第37回 平成7.8.31	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／中村清・高橋寛・中村アキ・平山道子・大岡武美・清川トシ子 ●保護司／木村弘吉 ●団体役員／小松一喜・石川竹治・藤田久嗣・高木さきみ・山田良一 ●団体職員／宮田芳子・渡辺静子・林崎光江・松本由美子 	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉功労／吉川俊子・内田かほる・泉博子・中根未智・青山永治・中山和子・大井寿男・長利義一・岡野豊・ザ・おもしろキャラクター塾・聖マタイ教会婦人部・港北中央町会婦人部・増市町会婦人部・中野六治
第38回 平成8.8.30	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／市川博子・高雪江・増岡敏三・熊谷美恵・新宮静子・吉村彦彦・名取茂樹・杉川重信・齋藤艶子・八巻春榮・塚越榮子・佐伯邦彦・菅原常夫・長谷部美代子・高橋昭憲・新倉哲子・山崎美恵子・津田巖・高須賀喜美枝 ●保護司／榊清美・横山千枝子・佐藤嘉晃・福士豊 ●団体役員／瀧谷昭・土門正治・鎌田武教・本間輝子・小田島均・菅原美智子・林美・山田馨 ●団体職員／石井千代子・渡辺聡・木波静子・宮田祐子・藤井貞子・小野倅子・山田夕工子・広岡敬子・椿谷幸子・半田紀子・酒巻秀子・藤田美智子・高谷栄美子・松本直子・佐々木スミ子・辻本卓夫・山岸ひとみ 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／関子・鬼山清子・佐藤育子・小笠原桂子・台丸谷富士子・神裕子・岸留美子・泉澤美貴子・泉澤克己 ●福祉功労／白川久美子・池田侑子・立木恵美子・鈴かけ町会文化部ボランティア係
第39回 平成9.9.3	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／佐藤寛・長谷川義人・山本治・菅原範雄・平野久清 ●保護司／加藤清・新倉静雄・青山京子・山本悟 ●団体役員／鳴海正雄・阿部幸男・山田富雄・有田みち・吉田ちる・岩崎吉弘・田中美智子・南部忠夫 ●団体職員／今野弘子・中館邦子・粕谷美智子・佐藤智恵・山下ノブ・鈴木供子 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／吉川ミツ・今野ミチ子・齋藤麻耶子・小岩玲子・堀井恵子・佐藤恵美子・熊谷玲子 ●福祉功労／川崎節子・田中邦子・土田朝子・今野紀子・福山八重子・石田敏子・和泉源次郎・大坂登代子・遠藤富治・中村ミチ・大坂カツ子・太田千恵子・村井道子・大友文夫・山田三郎・井山春江・高橋幸雄 <p>〈特別会長表彰〉 財団法人日本社会福祉弘済会</p>



回数	市長表彰	室蘭市社会福祉協議会長表彰
第40回 平成10.8.28	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／山根克巳・金濱光子 ●保護司／坂井ミネ・山口信義・坂田静子 ●団体役員／山口政雄・駒木洋子・川岸トキ子・實歳哲夫・神田三枝・川崎フサ・相内益行・安達和美・阿部俊清 ●団体職員／平田信子・斉藤麻耶子・星美恵子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／武隈清美 ●施設団体職員／小泉信子・代田裕子・越後比呂世 ●福祉功労／大澤光春・佐藤千晴・鈴木一男・渡邊伸夫・長澤健作・藤田榮一・川島恒子・清野信子・小坂啓二・鈴木辰己・内見千代子・岸本静子・吉見敏子・時田昭子・成田ウメ子・志田文子・辻下綾子・川浪羊一・清泉幼稚園・室蘭手話通訳問題研究会・寿町会婦人部・日の出町二丁目中央町会婦人部・室蘭歌謡同好会
第41回 平成11.8.31	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／工藤和夫・木村美智子・渡邊久一・信田有子・梅里恵子・國森八郎・鈴木亮三・立木恵美子・上田サツ・津島ミエ・大塚繁三郎・田嶋セツ子・内見千代子・岸本静子・長谷川ツナ・森睦子・中川恵美子・高松昭一・野田チエ子・蓮井澄男・齊藤保・樋口朝子・富永玉儀・平田吉克 ●保護司／上村忠吉 ●団体役員／小齋祐雄・住吉アイ子・岡野茂・竹本玲子・藤森勇・阿部志津子・柴田民雄・青野ナミエ・加藤テツエ ●団体職員／岸留美子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／黒井三恵子 ●施設団体職員／芥川美和・石井保子・半田美香・藤井洋子・佐々木弘美・東山みどり ●福祉功労／水田昌平・刈谷幸子・日浅孝子・今岡吉勝・千葉瑛子・長谷川静江・森長洋子・佐々木貞義・幾島正一・坂本チエ・相澤チヨ
第42回 平成12.8.30	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／藤田勝榮・小林昭八郎・片石博・高島智子・中島千秋・金野テイチ ●保護司／石岡フミエ・本間キヨミ・松浦喜代子・今保徳 ●団体職員／吉川俊子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／三上悦子・南部廣子・福田千枝子・高橋幸子・田辺昌子 ●施設団体職員／佐藤千恵子 ●福祉功労／渡部治夫・木村一成・木村寿美江・三浦朝子・大谷典子・間宮けい子・村上早智子・佐藤洋子・森山ミチ・玉根貞子・三上知義・橋本セイ子・本間四郎・山下栄子・室蘭カラオケ愛好会・室蘭視力障害者ガイドヘルパーの会・室蘭遺族会婦人部
第43回 平成13.8.23	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／花本一郎 ●保護司／金子富枝 ●団体役員／熊谷幸雄・福原好子・村井サイ・渡邊アヤ子・荒谷郁夫・大島次夫・真室悦子・品川イエ子・清水美代子・松橋カツ子・吉田均・光木悦子 ●団体職員／神裕子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／工藤瑞恵 ●施設団体職員／千葉美枝・笹原のり・平井浄美・後藤扶美子・奈良禎久・村井瑛代・浮田八重子・土門陽子・貫手静子・池田英穂・佐藤るみ子・木村昭子 ●福祉功労／熊谷章子・木谷千枝子・山中比美・杉本めぐみ・佐々木フミ子・遠藤由紀子・床尾美貴・木内容子・本間智・布施耕二・佐藤武四郎・坂本金造・東信一・新谷定雄・瀬戸優子 〈特別会長表彰〉 西野みよ
第44回 平成14.8.30	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／新濱武彦・石井智子・三留路子・熊谷富男・榊原康弘・廣海慶一・池田侑子・片倉裕子・門間久直・岡嶋愛子・林和子・松本よし・山上好子・丸山幸一・佐藤京子・皆川容子・川村博道・田中謡子 ●保護司／成島眞士 ●団体役員／石岡時夫・渡部治夫・神崎多津・本田勝子・吉田みよ子・鴨井教子・大谷典子・大西吉一・鈴木一雄・三浦幸三・鎌田律子 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／栗原澄子・眞柳宏子 ●施設団体職員／奏啓介・塩澤ハツエ・後藤律子・近藤慈 ●福祉功労／柳瀬清・横尾幸子・山本紀志子・谷本陽子・田村きみ子・中本裕子・川俣セイ子・渡部喜美子・磯田幸子・榊幸子・山下光子・花田博子・菊地邦昭・P.L室蘭教会白菊会 〈特別会長表彰〉 室蘭海陸通運㈱・宮森由紀子
第45回 平成15.8.27	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／仁岸トモエ・秋山和歌・三上晴克・浅利代利恵・三浦球美・宮林秀子・松尾京子・阿部千恵子・見延静枝・山田信子・高橋祥子・松岡博子・遠藤哉子 ●保護司／保坂俊夫・柄多悌二 ●団体役員／清野信子・高橋一男・鈴木淳・葎葉恵美子・得能幸恵・本多進 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／岡本淑子・渡辺則子・小林幸子・武田良子 ●福祉功労／宇田稔・中村栄子・村上悦子・藤井キサ子・大井喜美子・間宮勇・中島孝徳
第46回 平成16.8.31	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／本間昭子・高橋國夫・辻弘・浅井節子・工藤朱美・近藤和子 ●団体役員／加藤哲哉・石川治・吉田正明・外崎豊三・弘瀬瑠美子・溝江喜美子・中尾純夫 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／宮武美登里 ●施設団体職員／中村彰宏・山崎仁志・島谷優子・中村直美・碓素子・柳井紀江・後藤扶美子・遠藤実茂・吉田正秋・浅利義昭・林崎太一・小笠原雄一・三本貴嗣・久保健一・山下智恵子・高橋清一・澤田淳子・中山和典・鷺津克之・中村まゆみ・雨森直美・野呂友恵・高野裕和・佐藤幸恵・清水英子・前田尚久・佐藤セツ・福岡美子・成田真由美 ●福祉功労／川村四郎・安部正二・金濱順策・服部瑞恵・室蘭大谷高等学校インターアクトクラブ・桑山三ツ和町会福祉部・社団法人長寿社会文化協会室蘭支部・北海道電力労働組合室蘭地方本部青年部



回数	市長表彰	室蘭市社会福祉協議会長表彰
第47回 平成17.8.31	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／大坂美代子・羽立弘子・菅原勇作・真田昭・小笠原秀俊・益子博・藤井純子・上村勝義・赤木茂彦・本野昌利・小笠原和子・上野正春・後藤忠彦・今野多嘉子・石垣晃・奥下千歳・菊池弘子・齋藤尊雄・岩崎琴子・菊池英子・佐藤修子・寺島英雄・今野春世 ●団体役員／小島孝平・加藤弘治・仙波潔・川島政峰・千葉弘基・伊藤光男・斎藤玉子・松村斗季子・阿部義信 	<ul style="list-style-type: none"> ●社協職員／今井瞳・加藤ゆか ●施設団体職員／成重恵美子・瀧谷節子・中川きよ・東栄治・横岡章子・斎藤敏子・菅原美恵子・香川有美・本間ひろみ ●福祉功労／對馬美紗子・山本晴美・中野矩子・朴谷美代子・岩井静子・西村義夫・山田三郎民謡ボランティアグループ・室蘭歌謡連合連雀会
第48回 平成18.8.31	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／小田巻武史 ●保護司／金濱順策・川田富雄 ●団体役員／村上敏雄・松本勝美・鈴木リツ・澤田幸一・石井芳子・坂下イク・中田瑛子・山口直次・布施耕二・間宮勇・斎藤隆夫・高橋良介・大坂涼子・長岡照子・林康子 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／住吉陽子・久保田瑞基・山崎洋子 ●福祉功労／成田洋子・櫻田豊次・山口直次・早坂美鈴・中村妙子・安部ハツイ・益子幸子・鹿野秀司・山根信子・千葉フミ子・桑原茂・今井宗吉・鈴木三八子・市橋都子・岸健一・坂元恵美子・室蘭地区ホームヘルパー・琴城流大正琴愛好会室蘭支部・室蘭ろう学校・池坊室蘭支部
第49回 平成19.8.27	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／笠井靖子・須波晴夫・沼尾巨 ●保護司／佐藤健一・大泉寛 ●団体役員／櫻井孝輝・金田精一・本間智・藤谷幸子・橋本恵美子・岡崎芳江・石橋トヨ子・工藤彰一 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／本野真里子・立山泰行・小浦方栄子・笠原春美・山本いづみ・秦妙子 ●福祉功労／久葉茂・齋藤範子・津田光春・門馬ヨシエ・小林靖子・横山秀敏・佐藤修子・杉谷和子・重山智恵子・小林真知子・仙助流南京玉すだれ保存会北海道支部・外出ボランティア「キユット」
第50回 平成20.8.26	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／五十嵐優三・安達悦子・高橋恵子・州崎利恵・時田昭子・鹿野幸枝・赤司賢二・船場一讓・土生京子・久山富美子・大室かよ子・清水美代子・土居安雄・前田優子・豊川友治・三浦榮子・川口哲夫・池田勝美・中村壽孝・吉田綾子・松田博文・石井共之・前田美子・佐藤和子・工藤睦子・柴田彰・堂下弘行・早坂洋子 ●保護司／小林興志美 ●団体役員／児玉成子・齋藤道子・田中良宏・大友廣治 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／安藤澄子・生田恵美子・板垣美雪・市橋都子・岡由美子・木下峰子・丸子恵・三上勢津子・水谷百合子・皆川容子・吉岡あや子・永谷まゆみ・松本真樹・倉金里久子・延雅子 ●福祉功労／杉本順子・安部弘子・松長セツ・関文子・川井信吾・中澤フミ子・浅野悦子・秋元金也・鈴木倫子・蓮沼サナ・工藤睦子・井口八重子・福山錦子・曾ヶ端キヨミ・鈴木功一・笹嶋昌子・佐藤幸枝・杉浦安剛・長谷川征子・秋葉文子・青木淳一・大友久美子・林藤美子・堀愛子・中島京子・上田絳牙・新谷昭子・山田衣子・高橋俊夫・浅野秀規・片石恵美子・佐藤誠悦・須田光恵・清水和代・岩原好子・富樫健治・松井道子・菅原千代子・中野昭吾・前川幸子・小坂隆・小円間洋子・新谷安子・細井節・美藤会・医療法人母恋日鋼記念病院健康情報ライブラリーボランティアの会・ホームヘルパーあすなる会・ななかまど・百花繚蘭・母恋ふれあい音頭の会
第51回 平成21.8.25	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／松田清・小林昌樹・後藤隆夫・上野俊雄・角田紀久男 ●保護司／寺山聰・末吉邦夫・川瀬昌太郎 ●団体役員／川井信吾・大坂登代子・金濱宣雄・土生井良雄・住友千鶴子・櫻田豊次 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／西村匡子・倉淵美子・牛坂千晴・内田智帆・加藤智恵・網島夕子・坂井麻利子・杉本こすゑ・佐藤満里子・関智恵・本庄倭子 ●福祉功労／佐藤久芳・西村克子・森長慶子・池田佳子・寺島正子・川原利子・越後真砂子・奥田昭子・佐藤保子・花谷由記子・松田サクエ・幸松榮子・佐藤健一・池田順子・茅野美恵子・古田啓子・杉原玲子・山田昭子・水江一弘・吉川隆司・住友茂男・田村幸己・青野郁・作地一男・下川原ひとみ・鎌田妙子・栃倉裕子・母恋を愛する会・そらとぶくじら・宮の森町旭通り親交会婦人部・ボランティアよつば会・柏木町カラオケ愛好会虹の会・A J Gキッズ・室蘭和太鼓會・中島民和会婦人部・ひまわりの会・フィルハート・ハーモニー・沢町会女性部・室蘭北斗ライオンズクラブ
第52回 平成22.8.25	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／西村克子・今川英明・佐藤紀恵子・堀田則子・松村陽一・春日川嗣子・大嶋源三・橋本多恵子・浅井恵子・野呂進 ●保護司／山田信子 ●団体役員／土門菊子・間嶋定子・福田比奈子・信田睦雄・本川太刀雄 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／新谷ヒデノ・藤原光子・山口みどり・磯山恵美・田澤教子・高橋尊礼・輿膳陽子・中山久美子・白川明美・横山敦大・八木路子・小林直美・工藤真志 ●福祉功労／赤田武・矢野善子・谷本町子・工藤悦子・黒光ひさ・森原美津子・高橋照子・三上勢津子・伊東都子・阿部清光・高野充保・水澤清光・中里敏子・下平美代子・米川寿美江・三浦タケ子・坂本知代子・久保田純子・佐藤碩夫・小野正祐・大場寿和子・江口キヨノ・川瀬勝子・こすもす'99・室蘭市消防職員協議会・アミゴス・室蘭市立桜ヶ丘小学校・高平湯

回数	市長表彰	室蘭市社会福祉協議会長表彰
第53回 平成23.8.30	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／熊谷司郎・伊藤禮子・谷原美代子・山中晴美・森るみ子・寺田久美子・齋藤道代・浜玉枝・吉岡正子・黒田満穂・五十嵐敏江・日浅孝子・福山錦子・曾ヶ端キミヨ・中田勝四郎・田野幾子・齋藤知江子・東野玲子・副島るい子・菊地忠雄・船山和男・水澤清光・石川重利・林義彦・森田瑞令・高木ひろ子・金子裕子・東京子・平野利和・服部成子・菊地爽 ●団体役員／高橋勲夫・村上幸子・太田稔・細目裕・高橋昭・山中克美・織笠道子 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／伊藤いずみ・佐藤藍子・滝野沢史織・川村美佳・白石郁・堀田早苗・安田雅浩・島下晃・今田良子・岩澤和紀・鈴木健生・相原いつ子・佐藤信子・高橋安子・中越由喜子・中塚笑子 ●福祉功労／高橋工ミ子・本間美江・梅村暁子・上野かつ子・川岸和子・柘澤由紀子・本間勝子・寺尾エイ子・櫻庭利榮・高橋勝代・宇部正・南富美子・進藤廣子・今野宣男・合田道子・岡田利實・駒形恒治・黒川多美子・寺嶋恵子・中島妙子・狛卓一・小林美佐子・中野正子・新村邦夫・本多ヨシ子・茂治富美代・泉龍子・藤谷紀子・山谷笑子・板東豊子・荒川孝子・北村桂子・高平蘭子・岡出つる・小野寺和子・関根勝治・たんぼぼ
第54回 平成24.8.28	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員／長井勝保・仲井節子・佐藤悦子 ●保護司／古澤孝市・高橋俊夫・大脇恭子・菊池征児 ●団体役員／板橋菊二・奥秋勝則 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設団体職員／横山隆・春木知子・田中光久・中川加奈子・本間秀二・江良武幸・佐々木雅章・疋島美雪・大谷ひろ子・多田早苗・今村智子・武田真紀子・千葉美智子・堀弘美・諸橋美代子・八木澤洋子・関本久美子・菊池美穂子・進藤直樹・佐藤寛行・穴戸邦隆・藤本紀子・吉田淑恵・下澤和枝・安原豊子・石井郁子・川原登美子・久米由喜・大倉禮子・千葉禮子・畠山和子・寺島愛子・津川かをる・瀧井佐和子・阿部幸子 ●福祉功労／有泉透・岸田美穂子・佐藤勝敏・土生井栄子・熊谷正子・高木キサ・藤川悦子・金礼子・三枝幸子・斉藤恵子・田澤早智子・長汐伸子・横尾功・和田典男・宮本勝男・川村民子・大山祐子・原田英雄・村上真・久保充子・田中孝子・伊勢崎夕力子・村山洋子・田村リツエ・山本ツル子・水本巖・花柳輝紫衛・特定非営利活動法人サポート室蘭



平成2年8月 第32回室蘭市社会福祉大会

第4期 地域福祉実践計画概要体系図

(平成23年度～平成27年度)

～ お困りごとを思いやりと知恵と行動でささえ合う道しるべ ～

基本理念

ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり

新しい地縁創りに知恵を出し互いに行動する

基本目標

I すこやか支援

笑顔のあふれる
元気生活

II お困りごとの応援

高齢者の日常生活の
お困りを少しでも
解消できる仕組みづくり

III 緊急支援

緊急事態が起きないように
起きてもすぐ
支援できる体制

IV ささえの基盤安定

市民力を調整し
けん引できる
社協基盤の安定強化

重点推進項目

1. サロン事業の普及

実践項目

- *「高齢者サロン」・「子育てサロン」の課題整理
- *新たなサロン方式の研究・情報提供

2. 食を通じたお元気支援

実践項目

- *ふれあい昼食会の課題整理
- *新たな食事の提供への普及・検討
- *地域食堂手法の研究・普及

3. 心と体の健康支援

実践項目

- *介護予防の推進

1. 買物応援

実践項目

- *移動販売・街角市・宅配サービスの普及

2. 雪かき応援

実践項目

- *雪かき応援のモデル実施
- *対象地域の拡大

3. だれでも・いつでもボランティア

実践項目

- *地域住民のお困りごとを周知
- *ボランティア活動への応援

1. もっとささえ上手に

実践項目

- *「たすけあいチーム」の再編・充実
- *地図を活用した支援
- *災害時援護体制の構築

2. もっと助けられ上手に

実践項目

- *安否メッセージ発信の普及
- *誕生日ハガキ活動
- *生活リズムセンサー型緊急通報システム開発の促進・普及支援

3. 要支援情報の共有と適性運用

実践項目

- *個人情報保護法に基づく情報管理基準の整備と順守
- *市の高齢者システムとの情報の一元化と共有

1. 地域力の結集

実践項目

- *連合町会協議会との連携強化

2. 推進可能な社協の体制強化

実践項目

- *財政基盤の確立

3. 情報発信力の強化

実践項目

- *ホームページによる情報提供の推進

社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会定款

昭和28年10月27日認 可	平成11年 3月 8日一部変更認可
昭和39年 6月20日一部変更認可	平成12年 1月19日一部変更認可
昭和43年10月 8日一部変更認可	平成13年 5月 7日一部変更認可
昭和51年 8月 2日一部変更認可	平成14年10月16日一部変更届受理
平成元年 8月 1日一部変更届受理	平成18年10月 2日一部変更認可
平成元年12月18日一部変更認可	平成22年 4月 5日一部変更認可
平成 2年 1月22日一部変更認可	平成25年 4月18日一部変更認可
平成 7年11月17日一部変更認可	

第1章 総 則

(目 的)

第1条 この社会福祉法人（以下「法人」という。）は、室蘭市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

(事 業)

第2条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- (2) 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- (3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- (4) (1) から (3) のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業
- (5) 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡
- (6) 共同募金事業への協力
- (7) ボランティア活動の振興
- (8) 福祉資金貸付事業
- (9) 心配ごと相談事業
- (10) 福祉サービス利用援助事業
- (11) その他この法人の目的達成のため必要な事業

(名 称)

第3条 この法人は、社会福祉法人室蘭市社会福祉協議会という。

(経営の原則)

第4条 この法人は、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的に経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図るものとする。

(事務所の所在地)

第5条 この法人の事務所を、北海道室蘭市本町2丁目2番11号に置く。

第2章 役 員

(役員の数)

第6条 この法人には、次の役員を置く。

- (1) 理 事 15名
- (2) 監 事 2名

2 役員を選任に当たっては、各役員について、その親族その他特殊の関係がある者が、理事のうちに3名を超えて含まれてはならず、監事のうちにこれらの者が含まれてはならない。

(会長、副会長の選任及び法人の代表権)

第7条 この法人に、理事たる会長1名、副会長2名を置き、理

事の互選により選任する。

- 2 会長は、会務を統括し、この法人を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名した副会長が、順次にその職務を代理する。
- 4 会長、副会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名した理事が、順次にその職務を代理する。
- 5 会長個人と利益相反する行為となる事項及び双方代理となる事項については、第2項の規定にかかわらず、理事会において選任する他の理事が会長の職務を代理する。

(常 務 理 事)

第8条 この法人に常務理事1名を置き、理事の中から会長が指名する。

- 2 常務理事は会長、副会長を補佐し、会長の命を受けて、この法人の常務を処理する。

(役員任期)

- 第9条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 補欠により就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。
 - 3 会長、副会長、常務理事任期は、理事としての在任期間とする。

(役員選任等)

- 第10条 理事は、評議員会において選任し、会長が委嘱する。
- 2 監事は、評議員会において選任する。
 - 3 監事は、この法人の理事、評議員、職員及びこれらに類する他の職務を兼任することができない。

(役員報酬等)

- 第11条 役員報酬については、勤務実態に即して支給することとし、役員地位にあることのみによっては、支給しない。
- 2 役員には費用を弁償することができる。
 - 3 前2項に関する規程は、理事会の議決を経て、会長が別に定める。

(理 事 会)

- 第12条 この定款に別段の定めのあるもののほか、この法人の業務の決定は理事をもって組織する理事会によって行う。ただし、日常の業務として理事会が定めるものについては会長が専決し、これを理事会に報告する。
- 2 理事会は、会長がこれを招集する。
 - 3 会長は、理事総数の3分の1以上の理事又は監事から会議に付議すべき事項を示して理事会の招集を請求された場合には、その請求のあった日から1週間以内にこれを招集しなければならない。
 - 4 理事会に議長を置き、議長はその都度選任する。
 - 5 理事会は、理事総数の3分の2以上の出席がなければ、その

定 款

議事を開き、議決することができない。

- 6 理事会の議事は、法令に特別の定めがある場合及びこの定款に別段の定めがある場合を除き、理事総数の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 理事会の決議について、特別の利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることができない。
- 8 議長及び理事会において選任した理事2名は、理事会の議事について議事の経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、これに署名又は記名押印しなければならない。

(監事による監査)

- 第13条 監事は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況を監査しなければならない。
- 2 監事は、毎年定期的に監査報告書を作成し、理事会、評議員会及び室蘭市長に報告するものとする。
- 3 監事は、前項に定めるほか、必要があると認めるときは、理事会及び評議員会に出席して意見を述べるものとする。

第3章 顧 問

(顧 問)

- 第14条 この法人に顧問若干名を置くことができる。
- 2 顧問は、理事会の同意を得て会長が委嘱する。
- 3 顧問は、この法人の業務について会長の諮問に答え又は意見を具申する。
- 4 任期については、役員任期に準ずる。

第4章 評議員及び評議員会

(評 議 員 会)

- 第15条 この法人に、評議員会を置く。
- 2 評議員会は、40名の評議員をもって組織する。
- 3 評議員会は、会長が招集する。
- 4 会長は、評議員総数の3分の1以上の評議員又は監事から会議に付議すべき事項を示して評議員会の招集を請求された場合には、その請求のあった日から20日以内に、これを招集しなければならない。
- 5 評議員会に議長を置く。
- 6 評議員会の議長は、その都度評議員の互選とする。
- 7 評議員会は、評議員総数の過半数の出席がなければ、その議事を開き、議決することができない。
- 8 この定款に別段の定めのあるもののほか、評議員会の議事は、評議員総数の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 9 評議員会の決議について、特別の利害関係を有する評議員は、その議事の議決に加わることができない。
- 10 議長及び評議員会において選任した評議員2名は、評議員会の議事について議事の経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、これに署名又は記名押印しなければならない。
- 11 評議員の報酬については、勤務実態に即して支給することとし、評議員の地位にあることのみによっては、支給しない。

(評議員会の権限)

- 第16条 この定款に別段の定めのある場合を除くほか、次に掲げる事項については理事会の同意を得、原則として評議員会の議決を得なければならない。
 - (1) 予算、決算、基本財産の処分、事業計画及び事業報告
 - (2) 予算外の新たな義務の負担又は権利の放棄
 - (3) 定款の変更
 - (4) 合併
 - (5) 解散(合併又は破産による解散を除く。以下この条において同じ。)
 - (6) 解散した場合における残余財産の帰属者の選定
 - (7) その他、この法人の業務に関する重要事項で、理事会にお

いて必要と認める事項

- 2 評議員会は、この法人の業務若しくは財産の状況又は役員業務執行の状況について、役員に対して意見を述べ、若しくはその諮問に答え又は役員から報告を徴することができる。

(評議員の資格等)

- 第17条 評議員は、社会福祉事業に関心を持ち、又は学識経験ある者で、この法人の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て、会長が委嘱する。
- 2 評議員の委嘱に当たっては、各評議員について、その親族その他特殊の関係がある者が3名を超えて含まれてはならない。
- 3 評議員の選任に関する規程は、別に定める。

(評議員の任期)

- 第18条 評議員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 補欠によって就任した評議員の任期は、前任者の残任期間とする。

第5章 会 員

(会 員)

- 第19条 この法人に会員を置く。
- 2 会員は、この法人の目的に賛同し、目的達成のため必要な援助を行うものとする。
- 3 会員に関する規程は、別に定める。

第6章 部会及び委員会

(部会及び委員会)

- 第20条 この法人に部会又は委員会を置くことができる。
- 2 部会又は委員会は、専門的事項について、この法人の運営に参画し、或いは会長の諮問に答え、又は意見を具申する。
- 3 部会及び委員会に関する規程は、別に定める。

第7章 事務局及び職員

(事務局及び職員)

- 第21条 この法人の事務を処理するため事務局を置く。
- 2 この法人に、事務局長を1名置くほか、職員若干名を置き、会長が任免する。
- 3 事務局及び職員に関する規程は、別に定める。

第8章 資産及び会計

(資産の区分)

- 第22条 この法人の資産は、これを分けて基本財産、運用財産の2種とする。
 - 2 基本財産は、次に掲げる財産をもって構成する。

定期預金	120万円
------	-------
 - 3 運用財産は、基本財産以外の財産とする。
 - 4 基本財産に指定されて寄附された金品は、速やかに第2項に掲げるため、必要な手続きをとらなければならない。

(基本財産の処分)

- 第23条 基本財産を処分し、又は担保に供しようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決を経て、室蘭市長の承認を得なければならない。ただし、次の各号に掲げる場合には、室蘭市長の承認は必要としない。
 - (1) 独立行政法人福祉医療機構に対して基本財産を担保に供する場合
 - (2) 独立行政法人福祉医療機構と協調融資(独立行政法人福祉医療機構の福祉貸付が行う施設整備のための資金に対する融資と併せて行う同一の財産を担保とする当該施設整備のための資金に対する融資をいう。以下同じ。)に関する契約を結んだ民間金融機関に対して基本財産を担保に供する場合(協調融資に

係る担保に限る。)

(資産の管理)

第24条 この法人の資産は、理事会の定める方法により、会長が管理する。

2 資産のうち現金は、確実な金融機関に預け入れ、確実な信託会社に信託し、又は確実な有価証券に換えて、管理するものとする。

(特別会計)

第25条 この法人は、特別会計を設けることができる。

(予算)

第26条 この法人の予算は、毎会計年度開始前に、会長において編成し、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決を得なければならない。

(決算)

第27条 この法人の事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、毎会計年度終了後2月以内に会長において作成し、監事の監査を経てから、理事会の認定を得、評議員会の承認を受けなければならない。

2 前項の承認を受けた書類及びこれに関する監事の意見を記載した書面については、各事務所に備えて置くとともに、この法人の会員及びこの法人が提供する福祉サービスの利用を希望する者その他の利害関係人から請求があった場合には、正当な理由がある場合を除いて、これを閲覧に供しなければならない。

3 会計の決算上繰越金を生じたときは、次会計年度に繰り越すものとする。ただし、必要な場合には、その全部又は一部を基本財産に編入することができる。

(会計年度)

第28条 この法人の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(会計処理等)

第29条 この法人の会計処理状況は、常に明確にしておかなければならない。

2 この法人の会計に関しては、法令等及びこの定款に定めのあるもののほか、理事会において定める経理規程により処理する。

(臨機の措置)

第30条 予算をもって定めるもののほか、新たに義務の負担をし、又は権利の放棄をしようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決を得なければならない。

第9章 解散及び合併

(解散)

第31条 この法人は、社会福祉法第46条第1項第1号及び第3号から第6号までの解散事由により解散する。

2 社会福祉法第46条第1項第1号及び第3号に規定する解散をする場合には、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決により、室蘭市長の認可又は認定を受けなければならない。

(残余財産の帰属)

第32条 解散(合併又は破産による解散を除く。)した場合にはおける残余財産は、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決により、社会福祉法人のうちから選出されたものに帰属する。

(合併)

第33条 合併しようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決により、室蘭市長の認可を受けなければならない。

第10章 定款の変更

(定款の変更)

第34条 この定款を変更しようとするときは、理事総数の3分の2以上の同意を得、評議員会の議決により、室蘭市長の認可(社会福祉法第43条第1項に規定する厚生労働省令で定める事項に係るものを除く。)を受けなければならない。

2 前項の厚生労働省令で定める事項に係る定款の変更をしたときは、遅滞なくその旨を室蘭市長に届け出なければならない。

第11章 公告の方法、その他

(公告の方法)

第35条 この法人の公告は、社会福祉法人室蘭市社会福祉協議会の掲示場に掲示するとともに、新聞及びこの法人の機関紙に掲載して行う。

(施行細則)

第36条 この定款の施行についての細則は、理事会において定める。

附 則

この法人の設立当初の役員は、次のとおりとする。ただし、この法人の成立後遅滞なく、この定款に基づき、役員の選任を行うものとする。

会 長 (理事)	宇 賀 金 男
副会長 (理事)	藤 田 三 郎
副会長 (理事)	森 川 明
理 事	池 浦 俊 彦
理 事	遠 藤 平 治
理 事	平 山 勘 四 郎
理 事	吉 岡 好 雄
理 事	竹 田 慶 範
理 事	長 木 谷 雪 夫
理 事	工 藤 喜 八
監 事	吉 田 増 一
監 事	土 居 梅 二 郎

社会福祉法人室蘭市社会福祉協議会の 創立60周年記念誌創刊を終えて

室蘭社協では、昭和28年に法人登記してから今年60年を迎えるにあたり、これまでの事業活動資料などをまとめた記念誌を創刊することに致しました。

記念誌は8月28日に開催される室蘭市社会福祉大会に参加される皆様を中心に配布するため、4月から創刊作業を開始しましたが、膨大な資料整理を進める中で改めて60年の歴史を感じると共に、読みやすい記念誌となるよう事務局職員一同手探り状態で作業を進めて来ました。

創刊までの間、様々な皆様から貴重な資料の提供や情報の提供など、ご支援・ご協力などをいただきましたことが、この度の記念誌創刊に繋がったものと厚く感謝を申し上げます。

これまで室蘭市社会福祉協議会は、創立当初から、住民・企業・団体など多くの皆様に支えられ、住民と福祉行政のパイプ役として社会福祉団体の育成指導、高齢者無料職業紹介所運営、生活相談、心配ごと相談、歳末たすけあい運動の実施など広範囲に活動を行って参りましたので、それらの活動資料の一部を記念誌に掲載して活動を振り返ることができました。

事務局では、これらの貴重な資料を収集・編纂を進める中で、60年にわたる歴史の重さを感じると共に、より多くの皆様方にこの記念誌をご一読いただきまして、今後、室蘭市におきましてもますます少子高齢化が進み、一人世帯の高齢者等が増加することが想定されますので、少しでも室蘭市社会福祉協議会活動へのご理解を深めていただければ幸いと考えております。

結びにあたり、本記念誌にご祝辞を頂戴いたしました皆様をはじめ、創刊作業にご協力を頂きました方々に対しまして、本紙面をお借りして心より厚く感謝を申し上げます。

社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会 事務局職員一同

社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会 創立60周年記念誌

発行日 平成25年8月28日
編集 社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会 事務局
発行 社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会
室蘭市本町2丁目2-11
印刷 北海印刷株式会社



 **社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会**

〒051-0015 室蘭市本町2丁目2番11号
電話 0143-22-1858
FAX 0143-22-1860
Email : info@muroranshakyō.jp